明治三十五年三月二十七日第三種郵便物認可　毎月二回一日十五日發行

愛國婦人

愛國婦人會機關

婦人の團結（下）

文學士　三輪田元道

▲日本婦人の美德を語る愛國婦人會

愛國婦人會の事業に就ては、西洋諸國に於ても早に定説があり、過日も伊太利國政府では、本會と同一主旨の婦人團體を組織する希望を以て、駐日公使館員を本會に遣はし、其の主旨目的並に事業等を調査したさうでありますが、日本婦人が斯の如く麗はしい、強大なる團結を作つて居ると云ふ事實が、如何に世界に向つて日本婦人の美德を具體的に語つて居るかは、今更ら喋々する迄もありますまい。かゝる世界屈指の強大なる婦人團體が結ばれて居ると云ふ事は、獨り日本婦人の名譽であるばかりでなく、一歩を進めて我國々體の美を示すものであると云つても敢て過言ではありません。

今後我國民は、世界に於ける文明の先驅者となつて行くだけの自信と覺悟とがなくてはなりませんが、日本婦人が世界文明の指導者となつて行かうとするのには、愛國婦人會の如き事業に向つて、益益其の結合を鞏固ならしめ、益々之れを盛大にして其の美德を發揮して行かねばなりません。

▲團體的の努力でなくては駄目

古來婦人の行爲が其の國の歷史を飾りたる例は、東西洋を通じて其の例に乏しくないのであります。

大英國民の品性を飾るにナイチンゲールがあります。ナイチンゲールの名が如何ばかり大英帝國の名の上に光彩を添えて居りましやう。若し假に此の婦人の名を英國民の內から除き去つたならば、大英國民の品性上に多少の損傷が見出されるでありましやう。ジャンダークは佛國民の氣慨を誇る偉女夫であります。佛國から此の婦人の名を取り去つたならば、佛國民の氣慨は若干損傷を免れる事が出來ますまい。

かく單に一婦人の名が、其國の名譽として國の歷史に光彩を添て居る實例は、他にいくらもあります。我國に於ても、個人として麗しく秀でたる歷史上の婦人は幾多存在します。併し乍ら、近代の風潮から見ると個人的の勢力、個人的の美しい行動だけでは不足でありまして、どうしても團結的の大きな勢力、大きな麗はしい事業でなくては、國家の歷史を飾るに足らないのであります。幸に我國には日本婦人の大なる誇とするに足るべき愛國婦人會があります。我國の婦人は益々此會を強大ならしめ、以て國家の歷史上に一光彩を添ふるの覺悟と自覺とがなくてはなりません。

▲文明の精華

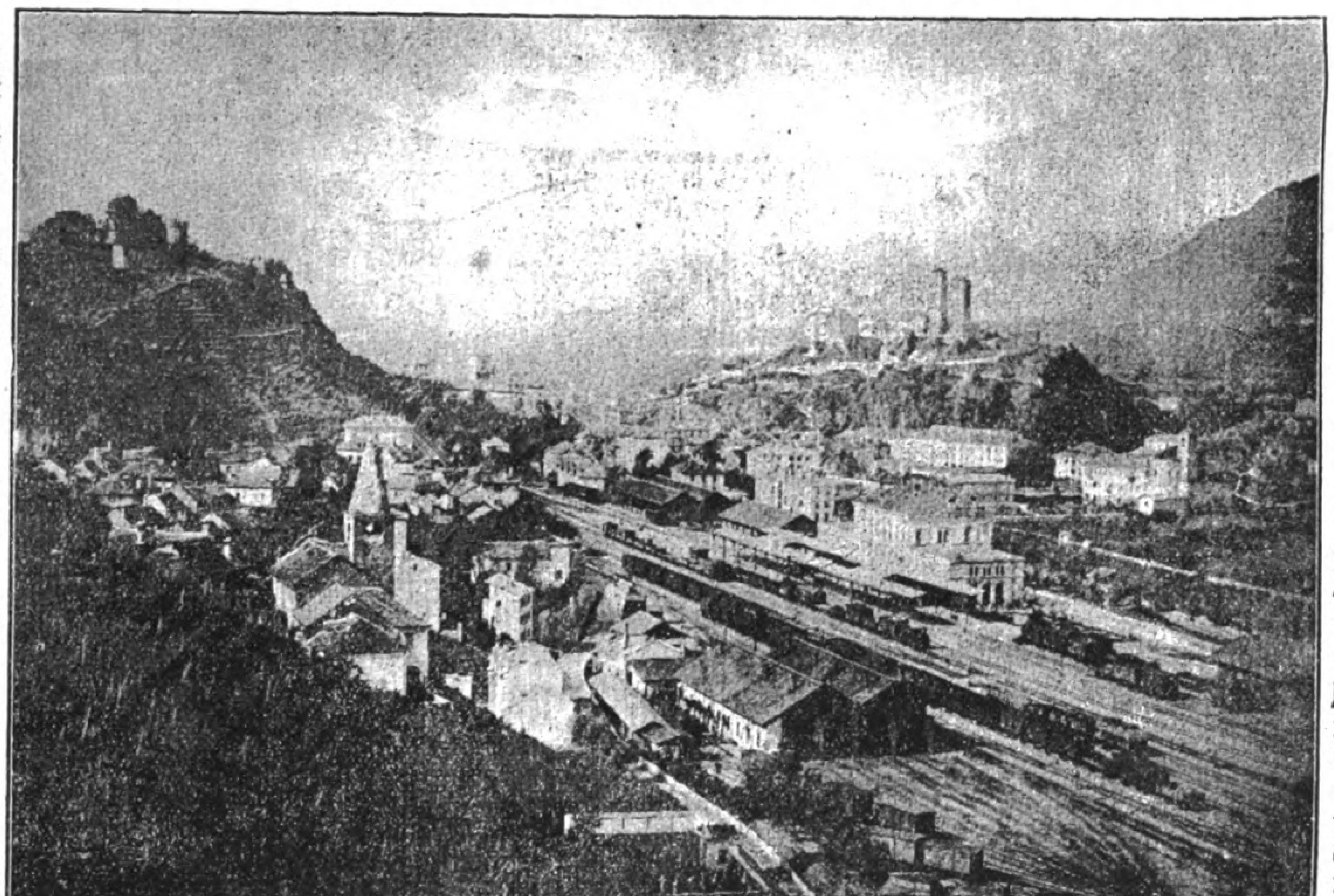
愛國婦人會は戰時のものであつて、平時に於ては無用の長物であると云ふ人もありますが、此の論の愚説である事は言ふ迄もありません。戰爭は千百年に一度起るものでありましても、起つた時に初めて干戈を執るのは既に遲い。平時に於て必らず準備する處がなくてはなりません。俗諺にも勝つて兜の緒をしめよと云ひますが、此の兜の緒をしめるのが緊要であります。

私は敢て愛國婦人會のみに向つて贊辭を呈するのではありませんが、兎に角、文明、人道と云ふのから見て、此の會の如き事業が必要である事を信ずるのであります。他の營利會社の如き、或は社交倶樂部の如き者ならばいざ知らず、愛國婦人會の如きは、文明國として必らずなくてはならぬものでありまして、又文明の精華、婦人美德の權化であります。故に私は前述の如く、日本婦人が斯の如く結合力を保つて居ると云ふその事實が婦人の名譽でもあり、且又日本國の名譽であると云ふ事を自覺して、益々之れを鞏固に盛大に赴かしめる事が、日本婦人にとつて頗る必要な責務であらうと思ふのであります。

▲同心協力の教科書

その婦人の結合力が、男子に對し非常なる勢力を與ふる者であるのは、誰も承知して居る處であります。例ば戰時に慰問袋を贈るにしても、國家事業として公の手によつて贈るよりも、婦人の業である、自分の母や妹等の手になつたものであるとすれば、幾層倍か男子の心を感奮させましやう。

要するに同心協力は、獨り此會にのみ必要なる條件ではなく、國民的精神の權化は、此の同心協力にあるのであります。本會の如きは一致協力の實例であり、此の協力を示す教科書でありますから、之れを善用せば風教上にも將又敎育上にも裨益する處蓋し尠少ではありますまい。



アルプス山の絶景、センゴタールの鐵道線路……（其の三）

本號主要目次

▲アルプス山の絶影……寫眞版
▲北海道支部に於ける名譽旗授與式　寫眞版
▲本會最高功勞者肖像……寫眞版
▲婦人の團結……三輪田元道
▲歐米視察談……鶴見農商務書記官
▲勅語奉釋……秦政二郎
▲獨乙民育事業……井上博士
▲近親の話……井上博士
▲笑話奥様とお鍋……芳數
▲講談數の金盥……早川貞水
▲講談鯉の裁判……細川風谷
▲其他應募和歌、俳句、實驗談、料理等
●附錄愛國婦人會々報二頁

◉本紙（附錄共）十六ページ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

歐米視察談

上

農商務書記官　鶴見左吉雄

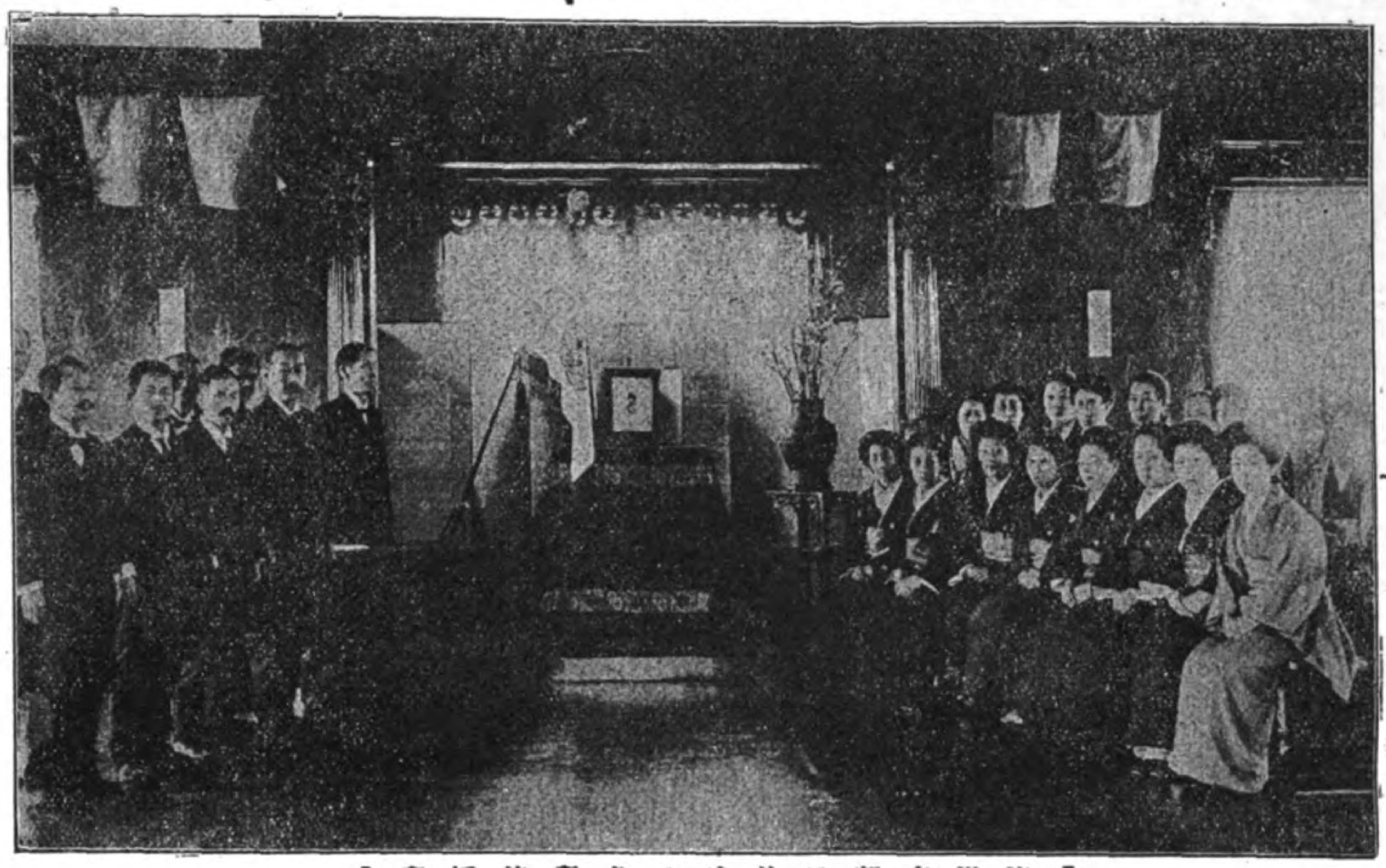
(一) 國民常識の發達

▲跛の文明では危險

私が歐米人に接しまして、先づ第一に感心致しましたのは、國民一般に常識が頗る發達して居る事で御座います。寸時談話を交へる裡にも、或は何か仕事の爲る、其の仕事の仕方に依つても、西洋人の常識が如何に發達して居るかゞ判ります。

私達は自分の専門に研究致た事柄に就きましては、多少智識を備えて居り、相當談話も出來ますが、自己の専門の業務の範圍外の事柄に就ては恥しながら殆んど無學で、何等の考も有たぬのであります。之れに反して、歐米人は専門以外のあらゆる業務の上にも、概略の考は有つて居るのでありまして、一例を擧げますると、呼鈴や電話の些少の損傷位は専門家の手を煩らはす迄もなく、下婢や給仕の如きでも、自己で修繕だけの智識を備えて居るのであります。かやうな狀態で上流社會の人々は勿論、下流社會の者迄も立派な常識を備えて居るのですが、其の原因を尋ねますると、歐米人は常時から四圍の常識が發達して居る間に育成られて居りますので、從つて一般に常識が發達するのであります。殊に上流社會の人の如き、一般に文學美術音樂等に就て概略の智識がありますので、交際を致すにしても、或は又一寸談話を致すにしても、如何にも愉快を感ずるのであります。

然るに我國民は、一般に常識の發達が不足でありますので、歐米人に接するのに比べて、何となく物足らぬ感じが致します。蓋し國の文明は跛では不可ません。平均のとれた文明でなくては不可ません。或る事物は發達し、或る事物は發達せぬと云ふやうな跛の文明は頗る危險でありますが、我國現今の文明は遺憾ながら、此の平均のとれぬ跛の發達を致して居るのであります。然らば、平均のとれた文明の進歩は何處から來るかと申すと、それは國民常識の圓滿なる發達に歸着するのでありまして、國民の常識が圓滿に發達して居なくては、國の圓滿なる文明進歩は所詮望まれぬのでありますから、我々は力めて立派な常識の發達に努力しなくてはならぬのであります。



北海道支部に於ける名譽旗授與式

▲常識養成の機關は博物館や圖書館等

かく國民の常識の修養は一國の文明進歩に關して頗る重要なる位置を占めて居るのでありますから、我々は大に其の修養に努めねばならぬのでありますが、歐米人の常識が斯く發達して居るのは、何に原因するかと申せば、それは前にも述べた通り四圍の事情が自ら國民の常識を發達せしむるやうに出來て居るのであります。即ち、歐米各國には大きな博物館や圖書館、立派な美術館や商品陳列館等の組織が能く出來て居るのでして、市街で人目を惹くやうな高壯な建築物の多數は此種のものであると云ふやうな有樣で御座いますが、此等の設備が國民に對し常識發達の機會を與へるのであります。殊に獨乙國の如き到る處の市街に博物館や陳列館等の設があり、而して其の設備が如何にも完全に、如何にも立派でありまして、例ば電話機械を陳列するにしましても、其の製法及使用法等を詳細丁寧に說明致してあるのは勿論、誰にでも實際其品に手を觸れて自由に動かして見る事が出來るやうになつて居ります。そこで生徒は此處に來つて實物教授を受け、商人は此處に來つて種々の研究に從事する事が出來るのであります。獨乙國民近來の勃興は誠に凄じきものがありまして、商工業上に於ても歐洲の天地に覇を稱えむと致して居りますが、其の國運の隆々たる進歩が決して偶然でないと云ふ事は、之等博物館或は陳列館等の設備の完全なるを見て、以て推察る事を得るのであります。

之れは米國でのお話でありますが、ヒアデルヒアの一陳列館では原料と製品との關係が實物に依つて詳細に說明されてありました。一例を擧げますると、石油の原料からは染料も出來、香水も採れる、其他百幾十種の副産物が出來るのでありますが、それ等の品々の製法、出來る間の順序を一々實物によつて說明致してあるのを見まして、誠に驚嘆致した事が御座いました。歐米人は是等の機關を利用して至極輕便に始終常識を養成して行く事が出來るのでありますが、斯の如きは眞に其國々民の至大なる幸福と云はなくてはなりません。

▲我國民に常識の不足な證據は口を開けて歩む人が多い

我國民の常識が不足である事は、往來する人の顔にも現はれて居るのであります。それは何んであるかと申すと、口を開けて往來して居る人の多いことであります。私共が外國から歸朝しました當座は特に之れが目につくのでありますが、之れが即ち常識の發達して居ぬ、缺乏して居ると云ふことを立證るのであります。呼吸は凡て鼻よりすべき者である。口から呼吸をするのは有害であると云ふ事を忘れて、口を開けて其處から呼吸を爲るのは、つまりは常識が不足であるからでありますが、今一つは精神に締りが無いのを表はして居るのでありまして、必竟常識の不足を證明するに外ならぬのであります。

▲兒童から蜂の雌雄を敎授されて耻入つた實話

歐米人の常識が如何に發達して居るかに就て、今一つ實例を擧げてお話し致しましやう、私が或國の市街で公園を散歩して居りますると、多數の兒童が蜂を追ふて遊んで居るのに出會ひましたが、其内に一人の兒童は突如一匹の蜂を鷲掴みに致しました。私はびつくり致して兒童の側に近寄り、「そんなに蜂を掴むと螫れますからお止しなさい。」と申しますと、其の兒童は微笑で『イエ之れは雄蜂ですから大丈夫です。雌蜂は敵を防禦する爲めに劍を持つて居りますが雄蜂には之れがありませんので螫れる心配はありません。』と申します。それでは雄蜂と雌蜂とは何處に差別がありますかと尋ねますと、それは雄蜂の頭の上には白い點がありますが、雌蜂にはありませんから一目で解りますと答へました。私共は中學校から高等學校に至る永年の間、難しい動物學や博物學を學びまして、頗る苦心を致しましたが、蜂の雌雄の區別は恥しながら今日初めてこの小さい西洋の兒童から敎授されたのでありまして、誠に恐縮致した次第で御座います。

要するに國民の常識の發達如何は、其國の文明進歩の上に重大なる關係を有するものでありますが、獨り文化の上のみでなく、國家經濟の上にも非常に重要なる關係を有して居ると申すのは、凡て品物を使用するに當つて、其品物に就ての智識を有して居るのと、智識を有して居らぬのとは使用上大變に利不利のある事は誰も承知をして居る通りであるからであります。(大日本婦人教育會に於ける講演)(つゞく)

愛讀者諸君へ謹告

▲新聞の代金[illegible]ります。此代金は四月、七月、十一月の三回に御請求致します。此の手續きは郵便はがき又は集金人を差出します。其外都合に依りては郵便局に委託し請求致す事もあります、此の代金を御送りにな[illegible]便貸もいりませんから御便利でございます。但振替で御送金になる時は、拂込口座登記料として金一錢必らず御添へを願ます。

▲振替で御送金の御方には當所から殊更らに[illegible]日の御參考に御保存願ひます。

▲郵便切手で御註文又は御送金の節は必らず一割増に願ひ上げます。

▲愛國婦人發行所の振替口座番號は毎號新聞東京一一三八一番であります。

▲お手紙の御住所御姓名は明瞭にお認め下さい御轉居の節は、必らず新舊御住所御認めを願ひます。

愛國婦人發行所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

明治三十九年度特別徽章拜受者

男爵夫人 千家俊子氏　深野次子氏　檜垣まき子氏　大塚富世子氏

◎教育に關する勅語（承前）

秦政二郎謹解

常ニ國憲ヲ重ンジ國法ニ遵ヒ

國の憲法は有らゆる政治教育法則の本源で國家の盛隆になるのも國民の泰平に生活されるのも皆この大典の恩惠でありますから日本の爲には此れより神聖い法典はありませぬ。又國法は此の國を政治する上に必要不可缺典則で生命も財産も名譽も自由も人の身に係はる事は皆之によつて保護られるのであります。故に我が日本の國民たる者は悉く肅んで此の國憲を崇重にし又國法に遵服へよとの御掟かと忖度ひ奉るのであります。

況して憲法は　天皇陛下の御制定になつた大權典章であるから申すも懼な事でありますが國法も吾人の代議士が政府と共に議定して主權者の御裁可を受けた者であるから畢竟國の爲め民の爲めに吾人が定めた者ゆゑ吾人が之を守り又之に從うて實行のは當然な事であります。尤も此の國法の中には刑法といふのがあつて惡事を爲た者をば罪に行ふ。是れは恰ど一國が一身のやうなものであるから口も大切であれば足も大切である。けれども全身の衛生の爲には苦い藥も服み腫物でもあらば截りもせねばならぬと同じ事で

天皇陛下の御目からは幾千萬の國民も同樣に可愛く御思し召すが一人の惡人の爲めに萬人の迷惑するのを御看過にならぬから止むを得ず萬善の爲めに一凶を御制裁になるのでありませう。それ故一國の憲法法律として治定になつた事は究竟に思ふ事や苦痛な事があつても忍耐して絶對慎重に服從はねばなりませぬ。

國の法制は斯樣に神聖い者であるから文武天皇は國民は皆先祖の遺風の如り潔く赤き正誠の心を以て國法を犯すことなく國家に仕へ奉れと仰せられ。醍醐天皇は至尊の御躬ながら其の頃御制定になつた質素の御制法を確く守らせられたといふ御事であります。それ故臣下でも菅公のやうな大臣は後世官吏の模範となる服從の行をせられ、又德川時代に名高い白河の樂翁（松平定信）などは自己の制つた幕府の規則でも恭しく守つて疎略にせず、或時急に關西に往く折箱根の關の切手をといふから家來の者が君は天下の御老中であるゆゑ切手なくとも差支なしと申すのをイヤ俺が老中だからといつて關所を通らば後日又老中だとか定信だとか申す者があつても關吏は顏を知らぬから其の辭に欺かれるといつて竟に町奉行所から切手を貰うて往つたといふ事であります。下賤の身ながら伊豫の農人權平といふ人は十二月の晦日に夜具を賣り拂うてまで年貢を納めました。

猶更今日は憲政自治の民として又と有り難い昭代に會うたのであるから後世子孫の模範ともならねばならぬ。吾人は第一納税の義務や兵役に服る事や選擧の規則など一切の國憲國法は勿論町村の規則會社の規則までも嚴重に守らねばなりませぬ。然るに世には中々狡猾い者があつて制度規約などを何とも思はずに背き敗るのが多く、殊に選擧の規則は正しく行ふ者が少ないやうであるが去る明治二十二年の紀元節に御發布になつた憲法は吾人臣民たる者男女の別なく詳知して居らねばならぬ筈であるが別して憲法を御宣布あらせられた時の大詔の中に

祖宗ノ遺業ヲ永久ニ鞏固ナラシムルノ希望ヲ同クシ此ノ負擔ヲ分ツニ堪フルコトヲ疑ハザルモノナリ。

朕ガ現在及將來ノ臣民ハ此ノ憲法ニ對シ永遠ニ從順ノ義務ヲ負フベシ。

と仰せられてありますから之に遵ひ守りて實行せぬ者は實に不忠の大なる者であります。（つゞく）

大井川たえすふきおろす山松の
あらしのかけは夏なかりけり　（景樹）

◎近視の話（下）

駿河臺井上眼科病院長醫學博士　井上達二

▲産後の注意

之は近視とは違ふが、産後の婦人は身體が總體に衰弱し、從つて眼も精神衰弱の狀態になつて、非常に疲勞を感じ易いので、産後暫時の間は、なるべく眼を休息させて、疲勞させぬやう注意せねばならぬ。産後急に眼が霞むと云ふやうな實例は、往々あることであるが、此の狀態を眼精疲勞と云つて、多くは産後に眼を使ひ過ぎたのが原因となつて居るのである。深く注意せねばならぬ。

▲男子に近視が多くては

日本人と西洋人と、どちらが割合が近視が多いかと云ふと、男子ならば中學校、女子にして高等女學校程度迄の間では、日本人の近視は、比較的に西洋人よりも少數いやうであるが、それ以上の學生では、我國人の近視が遙に西洋人よりも多數いやうである。現に外國に留學する日本の學生の如きは、半分以上眼鏡の厄介になつて居る。然るに婦人は左右、日本男子は總て國家の干城となり、國威を擁護するの義務を有する者であるのに、一度近視に罹ると、少しの雨に逢つても眼鏡が曇つて先方が見えなくなるとか、軍銃を掌には握つたが、照準は定まらぬと云ふやうな有樣で、遂に干城たるの義務を果す事も出來ぬことになる。かゝる近視眼者が、益々多くなる傾向があるといふことは、國家問題としても決して輕々に見過す事の出來ぬ問題である。

▲攝生法

そこで家庭に於ても、父親なり母親なりが、常に子供の起居動作に注意して、子供が餘りに眼を机に近づけて讀書を爲るとか、頭を傾けて居るとか、其他總て、眼に不攝生なる態度を爲して居るのを認めた折りには、直に注意を與へ、態度を矯正して、此の病氣に罹らぬやう導かる事が至極緊要である。左に列擧するのは近視攝生法の概略であるが、讀者が日常之を服膺されたならば、近視を豫防し或は近視の強度に進むことを阻止ぐことが出來るのである。

一、近業。讀書筆記裁縫の如き、總て眼を接近するを要する仕事は、近視の發生に大關係あるを以て、左の注意を忽にすべからず。

1、仕事は眼前一尺以内に於て爲すべからず。

2、眼は疲勞すると否とを問はず、一時間中十五分間は之を休息せしめ、決して持續して使用すべからず。眼疲勞し易きものは。夜間可成的讀書等を廢するを可しとす。細字、薄紙並に行間に餘白なき印刷物等は、久しく見るべからず。其他筆記には大字を用ふべし。

二、机並に體位

3、机は其表面の斜面を爲せるものを撰び、視線を書物に直角ならしむ。

4、姿勢は正直し、項背は伸長するを要す。頭部を久しく前屈するは、大に害あり。寫字等に際しては、宜しく机と椅子とを接近せしむべし。

5、進行中の汽車或は車上にて讀書すべからず。横臥其他不便なる姿勢に於ても亦然り。

三、光線

6、燈火は靜穩にして、動搖せざらしめ、其位置は頭部の左方を良しとす。且つ光線の直射を避くる爲め、火覆を以て之を蔽ふべし。

7、光線微弱なる時、例ば早晨、薄暮等には讀書すべからず。已を得ずんば、燈火を點ずべし。

8、室内の光度は十分ならしめ、明り窓は机の左方にあらしむべし。

四、總て頭部に充血を來す行爲は、努めて之を避けざるべからず。

9、火鉢煖爐の邊にて讀書すべからず。

10、襟卷は害あり、用ゐることなかれ。便通は必ず一日一回あらしむべし。

五、眼鏡

11、眼鏡は必ず眼科醫の撰擇したるものを用ゐ決して濫用すべからず。（談）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

明治四十一年並同四十二年度特別徽章拜受者

安藤菊子氏　廣岡淺子氏　小林秀子氏　千田勇子氏

伯林に於ける民育事業の一二 (下)

法學博士　井上友一

二、伯林民育協會

本協會も亦三十餘年以前に設立せられたるもので、女丈夫アンリエットシュラーデルの努力により漸次隆盛となり、現今では種々の社會事業を營んで居る。協會は有名なる敎育學者ペスタロッチ及びフロエベル兩氏の所說を敷衍實行せんことを努めて居ります。此の兩氏は人生七歲に達する迄の敎育を最も重しとなし、世間動もすれば敎育ある女子が乳兒の哺育に從事するを耻づるの風潮あるを慨嘆しました。

フロエベルは千八百四十年の交、自己の主張を貫徹する爲めに、一幼稚園を起しましたが、褓姆は單に小兒の養育に關する智識を備ふるのみでは不足である。家政、園藝、耕作等一切の家事に通曉せねばならぬとなし、百般の事に亙つて圓滿に行き渡れる家婦、是れフロエベルが理想とする所で、賢母たらんと欲せば又必らず良妻たらざる可らずとなすのであります。

協會の事業は頗る多樣でありますが、今順を追ひ簡單に之を列擧しませう。

一、幼稚園、世界の模範幼稚園とも稱すべきものでありまして、約百五十人の幼兒を訓育して居ります。園の特色は遊戲室を成る可く小さくして、幼兒を約十人宛小班に分ちて、十數の小室に分配し、各室に褓姆二人乃至三人を附して遊戲せしむる事であります。殊に小さな厨所を設け、割烹に從事せしめ、幼時より家事の何たるを解せしむるやう努めて居るが如きは他に類例あるを見ません。褓姆は素より敎育ある良家の子女で、之等は皆月謝を納めて本園につき幼兒保育の練習を爲すものであります。

二、小學校、六歲より八歲迄の小兒に小學敎育を授くる設備がありまして敎師は皆何れも志願にして敎育を研究せんとする熱心家で、所謂ペスタロッチ、フロエベルの所說に從つて薰陶して居ります。

三、午後倶樂部、本倶樂部は所謂時間の利導を目的とする。小學校に通學せる兒童は放課後往々爲す無きに苦み。唯徒らに遊び暮すものが少くない。之は小學兒童の爲めに甚だ宜しからざる所であります。協會は茲に見る所あつて、此の倶樂部を設立し、小學兒童をして、來つて種種の手工、園藝、耕作及有益なる社交談話に從はしめ、其他諸種の設備を有するのであります。

四、食事及入浴、之は協會幼稚園並小學校の生徒の爲めにする所で、幼兒をして食卓に就かしめ、褓姆が之を監督して行儀よく喫飯させます。浴場は特別に苦心を凝らし、衞生上あらゆる條件を具備する美事なるものであつて、一週三回宛入浴させます。

五、褓姆敎習所、幼兒の敎育に關する百般の學術を授け、本會幼稚園並小學校に就き實習せしむるのであつて、卒業生は之も矢張り多くは良家の子女で、良妻賢母たらんが爲に來り學ぶ者であります

六、ヴイクトリヤハイム、協會の設立せる各女學校生徒の寄宿舍であつて、自治組織となし、嚴肅なる紀律と相互の切瑳とにより、溫良の淑女を養成する事を目的とする。寄宿料は一ヶ月三十圓であります。

七、家政講習會、本會の家政學校に入學する事の出來ない者の爲めに設けられた。一年乃至一年半を以て終了する短期講習です。

八、冬期講習會、良家の妻女令孃の爲めに設くる講習會であつて、育兒、家政、家內手工、婦人の慈善事業等に就て講習を催します。

明治三十九年並同四十一年度特別徽章拜受者

元北海道支部顧問男爵園田安賢氏　長崎支部顧問安藤謙介氏　元熊本支部顧問江木千之氏

九、家政及料理學校、一口に料理と云へば、事輕きが如く聞き做されますが、料理の巧拙程國民經濟に重大なる關係を有するものはありません。家あれば必ず竈がある。庖厨に費す所は實に一國に於ける消費の大部分を占めます。良家婦、良家婢あつて各戶皆經濟の道に叶ふとせば、相集つて一國の國民經濟に影響する所蓋し小なりとなしませぬ。本會は茲に見る處あり、家政及料理學校を起して先づ各戶の竈を整へんとするのであります。附屬としては家婢學校もあり、料理の短期講習があり、洗濯及手工敎授所がある。通學する事の出來ない者の爲めに寄宿舍を設け、之亦自治組織となして自ら家政に當らしめて居りますが、各科を通じて生徒數五百有餘人の多きに上るさうであります。

三、慈善の定義

序に一口云つて置きたいのは、慈善の眞意義如何といふことでありますが、古來慈善の意義に關する見解には幾多の變遷がありましたが、未だ曾つて正鵠を得たるものがありませんでした。然るに北米合衆國に於ける「少年自治團」によつて、慈善は之を爲す者の快樂と利益との爲めに爲すべきものではなく、之を享くる者の幸福のために爲すべきものたることを知り得ました。

新約全書の訂正されたる飜譯書に於ては、慈善なる詞は、基督敎倫理に於ける「愛」なる詞に該當するを見ます。眞正の敎育は個人の自然的發達を遂ぐるの機會を作興するを意味すると同じく、眞正の慈善は個人に自助の機會を作興するを意味するものであります。唯徒らに缺乏を賑救するも、是れ即ち婦女子の仁に過ぎぬのであります。「少年自治團」の事に就ては、いづれ改めて陳述するの期あることゝ信じます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

笑話 奥様とお鍋（四）

芳嶺

奥様嬉しさを呑込んで急がしく、

「お鍋や！　お鍋や！

と呼び給ふ。

「へーイ、何の御用で。

「お鍋モウ風呂に水を汲んだかえ。

「ハア、水はモウ疾に汲んで……汲んで置いたゝ。

「そんなら宜……イエ好いよ。

お鍋君ニコ〳〵として退出。あとに奥様焦慮し給ふ。

「しぶとい奴だよ、どうしたら云ふだらう。ア、好い事がある此處へ白木綿を四尺四寸四分切つて置いて、これを量れといふと、始めに物差を呉れといふだらう。それから量ると四尺四寸四分あるから、これだけの中には一字位は云ふであらう。

「お鍋や！　お鍋や！

「ハア何の御用かね。

「マアお坐りよ。お前はいつでも立つたまゝだね、お行儀をよくなさいよ。

「ハア坐りま……坐つたゝ、何かね。

「マア、何といふ坐り方だらう。そこにあ……イエ足が出ているではないか。引込めなさいよ。

「こうかね。

「それでいゝよ。

「何をするのかね。

「其處にある木綿を量つて御覽、何程あるか。

「ハア、よう御座います、だが何かなくては分らねえ、一寸物さ……待つた待つた竹が無いとはかられんね。

「竹とは何だね。

「ソノ物さ……ソノ……竹片に目盛が刻んであるものさね、一分〳〵に。モウ分つているではねえか。

「これかね。

「それだ〳〵、

奥様これは何といひますかね。

「それはお前、物さ……イエ、ナニ矢張竹片に目盛が刻んであるものさ。

「アハ……左樣だらう。

「お鍋やその木綿の色は何といふのかね

「これかね、これはお前樣、源氏の旗色さ、ソノ……白さ。

「白じや分らないよ。

「白で分らないとは情ないね、紅白の白さ。

鍋子の君從來お行儀よく坐りし事なければ、今しも痺を切らせて苦しさ堪へ難く、頻りにモジ〳〵してありしが、果ては四邊の塵を拾ひては額へ張り附けぬ。痺の禁厭と聞きければなるべし。奥様可笑しさを堪へて、

「お鍋！お前何を……何をするの額に！

「これかね、これはその……何で御座えますだ、その……よびれが切れたゝよ。

「よびれとは何の事なの？

「分らないかね、一びれ二びれ三びれ、其の次のびれで御座えますだ。

「分つたよ、早く木綿をおはかりよ。

お鍋無言のまゝ木綿の長さを計りしが口の内にて小聲に一尺、二尺、三尺、四尺、オヤ〳〵一寸二寸三寸四寸。

「ヒヤアこれは大變だ。奥様！　お前樣考へたゝな。

「お鍋や何程あるか云つて御覽。

「奥様、お手數だが一寸算盤をおいて下され。

「ア、おいてあげるから云つて御覽。

「有難ふ御座います、先づ三寸三分とおいて下され。

「おいたよ、それから？

「次に一寸一分とおいて下され。

「ハイおいたよ、それから？

「次に三尺二寸　次に八寸、ハイそれで何程になつたゝね。

「アラマアずるい事！　人に云はせやうとするんだね、サアこれだけになつたからお前云つて御覽なさいよ。

「奥様は云はれ無いかね、では妾が云ひますだ、四尺四寸四分、それで惡るければ矢張三尺二寸、八寸、三寸三分、一寸一分さ、サアどうだ、これで好いかね、まだ〳〵お前様は鍋子には叶はないね。

奥様思はず嚇とせきあげ給ひ、

「マア失敬な、しぶといね。

「サア旨い二字も云つたね、褒美に燒芋を腹一杯喰べさせて下され。

「アラマア遣り損なつたわね、では燒芋の上にお金を五圓あげやう。

「占めた？

「ソラお前も一字云つたから一年無駄奉公だよ。

「ヒヤッ奥樣トウ〳〵人を釣つたゝね。

二人互に顔見合せて、

「オホホ……。

「ハハ……。

愛猫玉チャン又もや驚いて逃げ出し、庭に鳴き居し鶯飛去つて聲なく、あとには花の二片三片風なきにハラ〳〵と散りぬ。

（終）

家政育兒の實驗（應募）

△幼兒を育てられる母親に注意

兵庫縣　女教員

或日、子供を連れて散歩に出かけて、其歸るさ、とある茶店に憩ひました。すると、今しがた百姓家のお神さんが、二歳位の男の子を負ふて、田より歸りがけと見えましたが、之れも其茶店に憩はれまして、子供にお乳を與へて居られますと、其子が母親の膝の上に小便を致しました。すると其母親は非常に怒り、種々小言を並べて、此兒は他の事は克く饒舌るのに、ナゼシ（何故小便の方言）が云へないの馬鹿ものと云ひさま、可愛子供の頭を打ちましたから、私は何と云ふ野蠻な親だらうと喫驚致しましたが、其子の爲めに如此申聞かせました。子供を育つるものは、子供の身體と心とをよく推測てやらねばなりません。病氣の爲めに小便を失する者に、いくら小言を云つても駄目です。夫れには、自分がいくら失せない樣にと思つても、病氣の爲めなら仕方がない。夫れと同樣で、今此子供は幼くて身體内部の諸機械が充分整ふて居ないから、便を催して居る事が自分にも感じない位であるから、親に知らす事は無論出來得る道理がない。然るに小便を失したと云つて小言を云はれる事が、何んだか子供には解せないばかりでなく之に類した事が度重なれば、終には親は無理を云ふものだといふ感念が起り、親を敬ふとか、親を愛するとか云ふ心が薄くなり、終には敎ふべからざる事に立ちいたるだらうと思ふから、克く〳〵御注意なさい。と申しましたら、其方は大變喜んで、以後は萬事に氣を付けますとの事でしたが、斯る例は田舎などには隨分あるだらうと思ひますから、ありし事を其儘に。

晩涼水の如き夕暮。晝のおつかれを湯あがりの。さつぱりとした浴衣に憩ひ。雪の樣なアイスクリームに。乾きし朱唇を觸れし時の快。又何物にたとへん。脈管に傳ふ血は、淸々と、新鮮の氣に英氣を百倍にする

うまい!!　うまい!!

アイスクリーム製造器械は數多あれど白山印に勝るものなし、使用の輕便、手數費用の節減、持久力の強き例なく比なく見たこともない

（御一報次第店員參上御用伺ふ可く候）

東京新橋の龜屋

電話新橋 七七二 七七三 七七四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◉見よ!!! 若き女の必讀書出づ!!!

最新刊 結婚前後 女玉手箱

◉本書は有益にして且甚面白し

◉定價送料共金卅四錢振替卅五錢切手卅八錢

●目次●夫又は妻を選ぶ注意●財產と學問●血統の善惡●近親結婚●自由結婚●無理結婚●早婚の弊害●晩婚の弊害●夫婦年齡の差●夫婦の相性●夫婦の將來の和不和を前知する方法●如何なる結婚は最幸福なりや……●結婚の習慣●法律と結婚●媒約見合の方法●結納の贈答●結婚と衣裳●結婚式の順序●結婚後の心得●結婚屆……●夫婦身體上の差異●結婚後夫の衞生上の注意十二件●結婚後妻の衞生上の注意十五件●月經時の注意其他頗面白し●月經とは如何……●子を持つ月のくり方●姙娠せし事を如何にして知るか●姙娠中の心得●姙娠中の惡食物●姙娠中各月の變化●出產した時の子の大きさ●出產の日を前知する法●子を產む時の注意●如何せば安產するか●生れたる子の取扱法●授乳の注意●出產屆……●子宮病の話●夫婦の圓滿を害する種々の病氣の原因及療法……●ある若き女のザンゲ談●出產失敗談●ある女の日記等皆面白し……右外目次數十項皆必讀の好文字委細は本書に就て見られよ

發行所 東京神田錦町三丁目 學友社書店

色白くなる

色黑き方、靑き方、赤すぎる顏の御方は郵便切手二錢封入御手紙下さい、必ず色白く美しくなるよい藥を御知らせ致します、わけて日に燒けて黑くなつたなどではすぐ白くなります、皆樣に御實驗を願ひました所、澤山の御禮狀をいただいて居ります。

東京神田錦町三ノ二 高柳こう子

金婚正宗の名譽

愛飲家の福音

畏も御買上の榮を荷へり

名譽附特撰金婚正宗は毫も防腐劑を含有せざる故に日常の飲として衞生唯一の好飲料なり

宴會用御瓶詰あり
瓶詰箱入
各洋酒問屋にあり

發賣元
神田美土代町二丁目角
豐島屋本店
電話本局 三八八〇 三八八一

皆樣

今日もまた丈夫で元氣で心から愉快に「暮す樣」

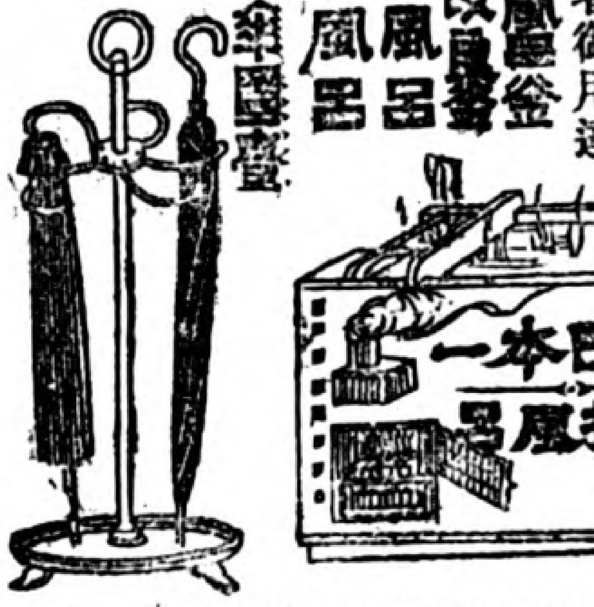
「ゼム」を今すぐ召上れ

到る所の賣藥化粧品店にあり

陸海軍諸官省御用達
鋼製鐵製風呂釜
湯屋用改良釜
檜製箱風呂
樽製桶風呂

實用輕便傘置臺

此傘置臺は鐵製にしてネジ留に仕込あれば取はづし自在
雨傘洋傘ステツキ置晴雨共使用出來極便利なり



實用新案 複製 形名 ミカド火のし

●圖の如く外部には裝飾兼備の風通し穴あり以て熱度の加減を自由ならしめ僅少の炭にて長時間使用し得る實用的至便の良器なり

定價 甲金一圓八十五錢 乙金一圓三十五錢

實用新案 火のし臺

此火のし臺は金屬製にして御使用の節は是非必要の器具なり

甲卅錢 乙廿六錢

●販賣所全國到る處の金物商店にあり

日本橋通油町 電浪二四六二
製造發賣元 石川商店

京都市四條通り柳馬場東入ル 電上一五〇四
一手販賣 金物商 春井商店

登錄商標
有名なる
ハカマヤ

德實懇切なる專業店裁縫巧妙なる特技を有し皇國善美の理想的實用品を廉賣して普く袴の親玉と無限の信用を賜わりたる光榮は是皆天下の諸君子が御愛顧の餘澤と偏へに其恩眷に酬ひん事を期し居候

●實用新案特許袴腰板專用

●夏向絽織平 セル 地袴廉價販賣

東京神田小川町
影山袴專門店
電本三八二六番

家庭の重寶

料理庖丁 三つ組箱入 (時價金壹圓也)

甲種 箱入大工道具 (正價金四圓五十錢)

東京日本橋區大傳馬鹽町
富永商店
電浪花二三五三
振替東京一八八七

實用新案登錄 第二三一一七號

男女兼用 ナイトドレス (一名寢冷知ラズ)

婦人洋服地類及附屬品並ニ裁縫一式

種類	キヤラコ	イタリヤ	メリヤス	セル	本ネル
十四歲迄一號	一.二〇	一.三〇	二.〇〇	一.七五	二.〇
十二歲迄二號	〇.九〇	一.〇五	一.七〇	一.五〇	二.八五
八歲迄三號	〇.八〇	〇.九五	一.四五	一.三〇	二.三五
六歲迄四號	〇.七〇	〇.八五	一.二五	一.一五	二.一五
四歲迄五號	〇.六五	〇.七五	一.〇五	一.〇〇	一.九〇

送料割引券 臺灣樺太朝鮮半額 內地無料

製造元
東京市本鄉區眞砂町大通
大河內婦人洋服店
電話下谷 五二八
振替東京 八三七二

特約販賣店 三越吳服店、白木屋吳服店、(新橋)勝口戶品店、報知代理部
名古屋 いとう吳服店、福岡 渡邊洋品店

救世丸

「錠劑」消化不良又は慢性胃腸病と雖も必ず全治す殊に諸結核病後の衰弱等其他滋養劑として特効あり

壯婦丸

は婦人血の道月經不調めまい、動悸、逆上、ヒステリー、氣鬱、產前產後等に最上の良藥にして又頭痛、不眠、便秘、神經衰弱等には男女共に偉効あり

○濟生瓶兩藥價試用十錢四日卅錢十日七十錢廿日一圓卅錢卅日一圓八十錢

○會員の爲め愛國婦人發行所にて取次す

本舖 東京深川公園 福井堂 電話本所五五六九 振替二三六六

○取次は本舖又は各特約店へ申込れたし

◎本劑は愛國婦人發行所に於て會員諸君には特に便宜を圖り一割引にて取扱可申候

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

若菜（懸賞和歌）
阪正臣先生選

一等（賞品贈呈）　近江　石井田すゑ子

道のへに車をまたせわく子らは川のつゝみに若菜つみ居り

（評）のんきなる童女等かさま見えてをかし。

二等（賞品贈呈）　岡山縣苫田郡鄕村　西村長子

心まで昔の春にかへりつゝ若葉つむ日そたのしかりける

（評）幼心にかへる若菜つむ日はさもあるへし。

二等（賞品贈呈）　伊勢三重郡日永村　佐々木樂子

水くきのあとなつかしき文そへて若菜おこせる山鄕の友

（評）水莖の跡うつくしき山里人は女子の隱君子にや。

三等　日本橋馬喰町　關根よう子

冬かれの庭ちやう／＼春めきぬ池をめくりてもゆるわかなに

三等　大阪　室谷ひさ子

つみはやすすゝなすゝしろこにみちて笑みもあふるゝ里の少女子

三等　備中足守　林秀子

心をも野への若菜にうちむれてつむ乙女子のすかたなつかし

佳作

むら消えの雪間あさりて親のためわかゝへる草な摘みてさゝげん　岩手　渡邊豐惠子

賤の女は市にひさくと朝まだき雪かきわけて若葉つみ居り　京橋　宇佐見こま子

初若菜つみて遊ばん思ふどち學びのひまのけふのよき日に　豐橋　市川みとり子

降る雪に袂ぬらして七種のわかなをつみぬ初春の野に　長崎　芳子

雪消えて春立つ小野のこゝかしこもえ出てぬらしすなすゝしろ　四ッ谷　森山及子

春來ても冬なからなる野の雪間若葉つみ行く袖の寒けさ　岡山　森島古野子

少なきか珍しからん初若菜都の友のつとにしてまし　同　壘江幸子

少女子か袖ふりはえてさゆる野につめとたまらぬ初若菜かな　同　西村清子

古里の小川の岸の初若菜今年は誰か母にさゝけむ　麻布　淑子

とかりせしえものゝ鴨に取そへて若菜一かごたてまつるなり　赤坂　清水まつ子

雪わけてつみし若菜をかけながら君にさゝけて千代を祈らむ　牛込　杉本春子

雅見見れは深雪またらの野にたちて若菜つみつる古鄕おもほゆ　岩代　長谷川吉野子

手籠もてすゝなすゝしろ摘得つゝ嬉しと思ふ里の乙女子　兵庫　三畑たか子

うす雪はふりぬ若菜と梅の花賤の戸にもつもりて明けぬ　紀伊　中島まさ子

ちらほらと若菜摘いつる野の小道帶束負ひて行く人もあり　岩代　小川しん子

ふしなれてなく鶯を聞なからのへの若なをけふもつみけり　横濱　鈴木まつ子

うき身にてつむはかなしくそおもはるゝ雪まながらにみゆる若なを　同　同人

年ことにつむともつきし初わかなもえ出てん春の限なけれは　千葉　土川傑子

學びやの友とうち連れをちこちの野邊に若菜を摘むそうれしき　朝鮮　石川治子

姉妹語りあひつゝむつましく春の野にいて若菜つむ見ゆ　丹後　寺田とし子

幾千代のよはひなさへにつみこめてわかなを老の師におくらはや　岐阜　野村なか子

よきほとにつもる雪間の初若菜しはしはつまてなかめける哉　三河　山内經子

振袖の子らか袂につみあまる若菜かたまや母か家つと　愛知　岡部ひろ子

また殘る雪かきわけてわかなつむ佐久の平の春の夕くれ　千葉　小出つる子

すかのれの長きつゝみに少女らかよばひ若菜をつみてあそへり　茨城　大曾根みつ子

をとめ子は今朝もあわ雪かきわけてたかためにつむ若菜なるらん　丹後　吉村千代子

新なる年の始に千代こめていはひてつむはわかななりけり　巣鴨　衣笠きく子

春淺き野澤にもゆる初若菜裾ぬらしても摘みて歸らん　芝　土師利根子

風たえて晴れたる野邊に老人も若菜つむなり同し心に　豐橋　平松いと子

はつ日かけにほふ若菜はつむもをし萬代かけてもえむとおもへは　日向　山下むら子

打むれて摘はやせとも野邊は皆鈴菜のはやしつきむともせす　田代治子

●御斷り……此和歌は選者の都合に依り大變に發表が遲延致しました。誠に相濟みませんが、不惡思召を願ひます。

俳句
鳴雪先生選

天　長崎　芳子

八卷の經讀む窓や雲の峰

地　千葉縣白井　石原たみ子

若君に風なひかせそ更衣

人　仙臺　武者波照子

閑古鳥鳴くや西行物語

佳調

嫁菜摘む妹が日記の珍しき　千葉　綿貫けい子
雁行くや說教すみし暮の鐘　同　同人
山吹や尼になる身の淋しさに　同　同人
山吹の黃なる心や春淺し　愛知　宮田いそ子
新茶つむ乙女の群に日は斜　豐橋　市川みどり子
葉櫻やひとり月待つ里の池　兵庫　向井熊惠子
石の上にとかけ眠るや雲の峰　京都　安義せい子
衣更へころり／＼と小沙共　福島　長谷川吉野子
葉櫻の雫したゝる池の上　小石川　小峯みさほ
かしこまる店の小僧や更衣　千葉　綿貫むら子
夕月にちる葉櫻のしづく哉　兵庫　三畑たか子
撫子のなまめきそむる卯月哉　長崎　芳子
おひづるも折目たゞしき衣かへ　同　同人
閑古鳥村に平家の古墳あり　同　同人
更衣家訓正しき古家にして　千葉　綿貫けい子
客ありて雜話にふける新茶哉　同　同人
大利根を下る筏や雲の峰　同　同人
葉櫻の繁き雫や石燈籠　同　同人
葉櫻や雨のから傘にすれて行く　愛知　青井やす子
鬼となり佛となるも雲の峰　福井　山田あき子
幼な子のうれしくかへる衣哉　豐橋　市川みとり子
山吹や家鴨の遊ぶさゝ流れ　兵庫　三畑たか子
山吹の蕾に春の堰かれけり　三重　梅村喜久子
今はとて月になく／＼歸雁　廣島　不知道子
行く雁や一聲高く月の中　千葉　景山みよ子
若鮎や水のなかれもいさぎよき　茨城　大曾根みつ子
さゝぐれば佛笑み給ふ新茶かな　同　同人
はつきりと見ゆ白山の卯月哉　愛知　岡部廣子
雲の峰くだけてうつる湖水哉　廣島　春月
聞なれぬ聲に名づけん閑古鳥　神田　伊藤みの子
夜上りや五月日和の髮束な　同　伊藤琴子
衣更て一振りしたり小長刀　同　宮崎うら子
短夜を吉次が冠者に名殘かな　其角
夏の夜の廚に行けば明けにけり　子規
短夜や赤い花さく葵のさき　一茶

▲愛國文苑▼

和歌　坂正臣先生選
雨中新樹（六月廿五日締切）早苗（六月廿五日締切）

和歌　佐々木信綱先生選
夏野（七月廿五日〆切）涼風入簾（七月廿五日〆切）

俳句　內藤鳴雪先生選
水鷄、夏の川、木下闇、蟻、合歡花、鵜飼（以上の內、六月廿五日〆切）
田草取、雨乞、扇、行水、夕顏花、螢（以上の內六月廿五日〆切）
遠雷、土用干、祭、蝙蝠、夏痩せ、（以上の內七月廿五日〆切）

▲愛國文苑▼

●或日の獻立

一、刺身、鰈、妻、わさび、ちしや、
二、煮付、かれい、竹の子、
三、馬鈴薯のつぶし、
四、汁、うど、玉子、三葉、

（一）鰈の鱗などとり、白皮の方をおろし、腹をとり、皮を去り、小骨を去りて庖丁す、妻、わさびは皮を庖丁にてかき、わさびおろしにておろして庖丁にてたゝき、ちしやのすじを取つたのと付ける。

（二）味淋、砂糖、醬油を適當に鍋に入れて煮立たせ、鰈の殘り片身を適宜に切り、薄腹皮などと共に入れ、パツと煮上りたる時におろす　これに竹子の皮をむき、堅き所を去り、糠を入れてうで、一度水につけ、凡そ三分位の厚さのはすに切り、味淋、砂糖、醬油でかつぶしにて煮たるを付合せる。

（三）馬鈴薯をまるのまゝ茹で、やはらかくなつた時、水の中に入れ、手にて皮をむき、裏漉して、バタ　牛乳、砂糖、鹽を適宜に入れ、弱火にかけてかきまぜておろす。

（四）鍋に水を入れ、おかゝを入れて煮立て、醬油をさして又煮立てそれにうどを線に切つて入れ、玉子を（三人に二個位）よくかきまぜておろす前に鍋に入れ、椀に盛るときに三葉を入れる。

嫁入道具
京都堺町夷川角
宮崎タンス
電話一八二〇番

○最新流行の履物

▲初夏から眞夏に向ひましては總べて輕い履物が好まれるのでありますが、唯今流行の形は繪小町、平小町等で變り型、雨ゲタ等も一部に好まれて居ります。

▲臺は矢張り白木の柾目が一番高尙で御座いますが、塗臺では奴塗柾目生し、蠟色艶消しなどが粹向きに喜ばれます。

▲高さは御承知の通り近頃では大變低いのが流行になりまして一寸二分から三分どまりの處がお好が多いやうで御座います。

▲表は南部表と籐表と半々位、鼻緒は令嬢向には五分位の模様物、本天民天の縫模様など、意氣な若婦人向には青磁色や白天白地模様半染めなどで、大きさは三四分程、年増の御婦人は瀬鼠をお好みになります。大きさは四五分のところです。

▲ゴム裏草履は夏向きで御座いますから大變に賣行きますが、表はパナマ、籐、南部各人お好みがありますが、本年の最新意匠と致しましてパナマ表の縫取り模様附きは、特に貴婦人向にも粹向にも好まれます。鼻緒は概下駄と同じで御座います。價は二圓前後。（會津屋主人談）

●毛髮患者の福音
▲縮れ毛を矯正し赤毛を黑化する專賣特許香油の新發見
本紙記事を始め各新聞雜誌百廿餘社の紙上にて多大の稱贊を以て迎へられ尙帝國敎明協會々長淸浦子爵を始め田原藥學博士及び高山三山の兩博士よりも實驗證明を得たる最近發見の專賣特許エンゼル香油は毛髮を黑化漆の如き光艶を出し且つ毛根を養ふ偉大の特効と高雅なる芳香は馥郁として長時間を保ち殊にくせ毛患者はB號エンゼル香油の縮れ毛にても自然に矯正する不思議の發見品なり定價其他の詳細は返信用切手を添へ東京本鄕區東片町十五番地エンゼル商會へ申込あれば說明書を送る。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

鯉の裁判

（三）

細川風谷講演

斯くする事丁度三年、久し振でお金樣にお目通りをしやうと云ふので抽斗を明けて見ると驚くべし。塵積つて山の譬へ十兩と云ふ金が溜りました。其頃十兩と云へば大金、喜んだの喜ばないの、清兵衞が、自分ばかりではない。愈ゝ此金で向ふの久五郎を善心に導いてやらうと云ふので、懐中へ其金を入れて飛で參りました　清「ねへ久五郎さん。之を見てお呉れ」と懐中から出した十兩、目の前に突付けました　清「私は三年前にお前さんに話をした事があつたね　久「左樣〳〵、何だかくだらねえ事を言つた事があつたつけ、とう〳〵自分で溜める事が出來ないで人樣の物へ手を掛けたかい　清「惡戯ちやアいけないよ。私が溜めたんだよ。是れ此通り十兩。稼ぎさへすれば斯う云ふやうに出來るのだから今度こそはお前も之を手本として悉皆善心に立返つて稼いで金を溜めるやうにしなさいよ　久「ホーお前が溜めたのかい　清「さうさ、豪いだらう　久「何うだい清兵衞さん一層の事パッと一度に使つて見ねえか。さうすると尙は豪いせ　清「冗談言つちやアいけねえよ　久「冗談は言はねえ。第一其金を何處へ置く、ナニッ……宅へ置く……宅へ置て泥棒が來て奪つて仕舞つたら何うするんだ　清「ケチを附けなくつても宜い　久「ケチは附けねえ、だがお前の處へ泥棒が入つてサア金を渡せと言つてもお前の事だから渡す氣遣へはねえ。其時に泥棒が何と言ふ。此方でいけなけりやア隣家を開て見やうと、左樣な泥棒は一人も無えせ、サア此の野郎太え奴だと瘤位で濟めばまだしも、腰に帶した大刀か何かを拔込で命を奪られたら何うするんだ。金が敵の世の中と云ふのは此處だ。其處へ行くと俺達は憚り乍ら一文無し、泥棒が入つて來ればサアずつとお入んなさいと斯う言はア。餘り入ると他人の家へ入るけれども……。泥棒が掻廻したつて一文も無えから仕方無しに出て行くだらう、俺が默つて出して遣らねえ。サア太え奴だ只人の宅を掻廻して出て行くばかりが能ぢやア無からう。手前達は他所で稼ぐのだからチット小使を置て行けと掛合はア、泥棒も仕方が無いから幾らか小使を置て行くだらう。サア斯うなつたら大方來めへとは思ふけれども來りやア又取つてやる　清「呆れ返つたものだね　久「第一清兵衞さん。其金を宅へ置くのは物騒だと云ふので懐中へ入れて歩いて見な、落しやアしめへか〳〵と思ふので善いかげん瘦せるせ。本當に落したら何うするんだ　清「もうお前には何も言はない」と懐中へ金を入れて其儘宅へ歸つて來た清兵衞、頻りに考へて居りましたが軈て女房を呼びまして　清「なア向ふの久五郎が斯う〳〵斯う言つたよ。呆れ返つたものだが段々考へて見るとチイット理窟がある。泥棒に奪られちやア大變だ。其處で何うしたら宜からうと思案して見たが、お前も私も江州八幡の生れ、綿の產地だ。一つ綿を買て來て賣うと思ふ。賣れば又其金で綿を買て、成たけ金を置かないで綿の中に轉がつて居やうと思ふんだ。お前の考へは何うだね　女「そりやア清兵衞さん好い處へ氣が付いたよ。向ふの久五郎さんの言ふ通り泥棒に奪られちやア詰らないから左樣おしよ　清「さうお前が言つて呉れりやア何よりだ。夫ぢやア之から出掛けるから　女「宜いぢやアないかね。明日におしよ　清「其の明日と云ふのが劒呑だ。そんな事をして今晚泥棒に入られて奪られちやア夫ッ切りだ。善は急げと云ふから之から出掛けるとしやう　女「成程夫も左樣だね。夫ぢやアお前さん今晚先方へ泊つておいで、途中で間違があるといけないから明日の朝早く立て來るやうにしてお呉れよ　清「宜いとも〳〵。夫では何だせ今日はお燈明を片手で上げて片手で消す事は廢さうせ、ウンと金が儲かるんだからナ　女「そんな事はちつとも心配しなくつても宜いからお前さん途中で間違の無いやうに……　清「ナニ間違のあらう道理はねえ。夫ぢやア行つて來るよ」と喜び勇んで身支度を致し、懐中へ十兩の金を入れ、江州八幡を指して旅立ました。

●日本赤十字社總會●

日本赤十字社第二十回會員總會は去る五月二十三日午前十時より日比谷公園に於て開催されたり　當日は　皇后陛下の臨御、總裁閑院宮殿下並に篤志看護婦人會總裁閑院宮妃殿下及び名譽會員東伏見宮妃、同久邇宮妃、同梨本宮妃各殿下の台臨あり、定刻に至るや松方社長の開會の辭及び明治四十四年度事務會計の報告に亞ぎ常議員監事の改選あり、次に　皇后陛下は式上に出御あらせられ、令旨を賜ふ。之れに對し總裁殿下恭しく奉答文を上らる。之れにて式を終り陛下並各殿下御退場の後、諸員一同退散したるが、當日の來會者は約四萬人を數へ頗る盛況を極めたり。

東京日本橋通一丁目
電話本局（特長）四一一六・四二二六・三四三七
振替口座（東京）六一六一
近江屋　伴傳商店
振替口座東京二一四三六
電話本局（特）一〇三一

營業品目
蚊帳生地
座蒲團
和洋敷物
寢臺
疊表及緣布
柳行李雨傘

◉御注文の栞入用の方は御一報次第贈呈可仕候

婦人割烹講習會

家庭に於ける割烹を講習せんが爲婦人割烹講習會を起し左の講習を開く

◉普通科（普通科ハ入會隨時）和洋料理及製菓其他雜科

毎週二回水曜日、土曜日に開く

◉速成科募集

一ヶ月
卒業

三十回講習を以て修業す科目は和洋料理製菓其他雜科

●調理の外に食卓裝飾食事作法等を實習せしむ

◉テーブル雜誌

會員大募集

本雜誌は和洋料理製菓等總べて料理に關する記事のみを記載す

發行（月一回）毎月十五日　初號五月十五日發行

入會金貳拾錢、會費金貳拾錢

此の雜誌を望まるゝ方は御住所氏名を明確に認め入會金と會費（一ヶ月以上六ヶ月迄隨時）を添へ申込まるべし

規則書を要せらるゝ向は郵劵添へ申出らるべし

會長　宇野彌太郎
幹事　加藤九一

東京麴町區平河町三丁目十八番地
婦人割烹講習會
電話番町三八二三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

講談

教の銅盥

(三)　早川貞水講演

(石原流水速記)

△「其大根は何程だ」清「百に三把でございます」△「フウン、此ア本場か」清「練馬の上等でございます」△「何うだ、五把にマケておけ」清「懸直は申しません、何ういふわけだか、今日は未だ一把も賣りません、何うかお買下さいまし」△「イヤ、四把に、負りア買てやる」△「何うも四把には負らないんで、何うか三把でお買なすッて」清「夫おやア不要」清「さう仰しやらないで何うぞお買なすつて、決てお高くはございません」△「さうであらうが負らんなら不要」とピタッと障子をしめてしまふ、今日一日歩行て、賣上を持て歸らなければ、明日の買出し、家内のもの丶手當も出來ない、と言て此を四把に賣りやア、利益は少とも有アしない、アー詮方がねえ、と擔ぎ出さふとすると椽側に銅盥が一つある、乃でフイと其銅盥に目がついて、惡いことぢやアあるが此銅盥を一つ持て行ふ、然うすりやア、假令大根は賣なくッても何うにかなる、障子が閉ッてゐるから分りやアしない、ト秘ッと手を出して、某人の歌に

何ごとも法を越えゆく世の人の
こゝろに堅き關守もがな

といふがございます、此處が肝腎なところで、止ふか、持て去ふか、止ふか、持て去ふか、と思案に餘り、出した手を引込たり、又出したりしてゐたが、思ひきつて其銅盥を盜んで、大根の下へ秘つと隱し、荷を擔いで塀の外へ出やうとすると

ガラリ障子が開て△「大根や」清「ヘエー」と膽をつぶした、△「其大根を買てつかはす」清「ヘエ、有がたう存じますが、端數では困ります、皆な買て下さるなら賣ます」△「皆買て遣はすから、此處へ來い」清「ヘエー」サア大變なことをした銅盥を盜ない内なら宜が、と愚圖〳〵してゐる、△「早く來んか」清「ヘエ、旦那さま、眞に申し分がございませんが、何うぞお免しを願ひます、實は私は自宅に、子供が三人と女房がございます、今日此大根を賣ませんければ、宅の者は飢餓、明日の仕入も出來ません、夫ゆゑ貧の盜みで……何うかお免しを願ひます」と大地へ坐つて兩手をついて眞赤になつてお詫をする△「コレ、何でも宜いから、其大根は何把ある」△「二十三把でございます」△「ウン然うか、夫では買ふ、ソレ七百六十四文、百に三把であるから宜いか」昔しは九十六文をもッて百文といたしますから斯ういふ計算になります、清「ヘエ」△「コレ、鳥目を取れ」切れやアしないかと清吉、ブル〳〵震え出した、△「大根や」「ヘエ」△「其方は此大根を商はんければ、何うしても明日のことにも差問えるであらふ、夫ゆゑ大根を買てつかはした、此銅盥は、欲くんば其方に遣はすから、此を持て立歸り、能其方は、心の垢を洗ひ落せ、此銅盥で顏を洗ふのではないぞ、其方の心を洗へよ、妻子が可愛いと心得たなら、心の垢を能あらひ、一心に稼業大切と働けば、何して困る氣づかひない、今後其方が心の垢を洗ひ損なふと、遂には妻子が泣を見る、サ、遣るから持て去け」清「ウヘヽー、有がたう存じます」と三拜九拜し、お鳥目と金盥を頂いて、冷汗を拭つて此お屋敷を逃るやうに飛出し眞つ青になつて自宅へ歸ッて來る、毎もとは違ッて、元氣なげに清「アー今歸ッた」幹「オヤ、お歸りかい、何うしたんだい爾さん、顏色が惡い……オヤ〳〵結構な銅盥を買て來たんだねエ」清「ウーン」爰で足を洗ッて上り込む、子供までが、子「父ちやん、何うしたんだい」清「ウーン」幹「爾さん、加減でも惡いのかい」清「ウーンナニ、何うもしやアしない」幹「マアお湯へでも往ておゐでな」清「ウーン」清「フト佛壇を見ると亡父の命日だ、女房のお幹が燈明を點てゐる。(つゞく)

新荷着　市内一圓無料配達　越後木崎　甘味ありのみ　神田區今川路俎橋際三軒目　梨卸商　末廣商店

凱旋サイダー

◎婦人割烹講習會　東京麹町區平河町三丁目婦人割烹講習會は新界の大家宇野彌太郎氏主任となり日本料理西洋料理の實習を講じ尋常料理店に與するところと其趣を異にし專ら家庭に切實なる調理を講習せしむを目的とせり同氏は久しく歐米諸國の我日本大使館公使館の庖厨を主任せられ和洋調理及食卓食堂の裝飾に精通せりと亦同會に發行せらる雜誌「テーブル」は實習の外通信教授の別法を以て庖厨食物の改良を計り家庭の便宜を計らん爲め實用的簡易に說明せり。

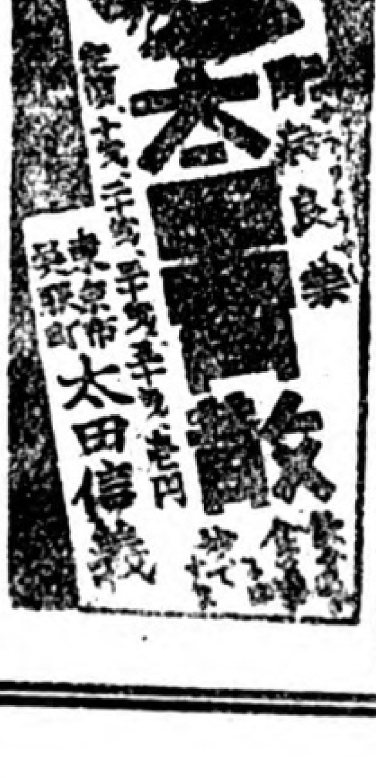
巴里の生粋を直輸せる新着各種リボン
高尚なる寶石入東髮ぐし
目下流行界に持囃される
輕く工合よき前髮シン
其外御婚禮用鼈甲櫛笄簪及小間物流行品一切舊御便利の爲御持古しの小間物御交換仕候

鼈甲萬小間物商　東京神田須田町　三井屋商店　電話本局二〇七六番　振替口座二八一一番　新橋、博品館内支店、神田、東明館内支店

純正京染　京星社　東京麹町二ノ七　電、番町、二三三七

○各女學校裁縫科御用
一號木箱入　金二圓五十錢
二號　金一圓六十錢
僅少の炭火で長時間用ひられ和洋織物に効めよく火の消えぬせ、使ひ心地よきこさたぐひなし
([illegible])
發賣元　阿部彦四郎商店

日本を代表する
金線サイダー
の七大特色
㈠日本清涼飲料の覇王たるの光榮を有す
㈡日本サイダー界に於て最も古き歴史を有せり、
㈢原料の最も良ろしきを得たるものは本品なり、
㈣世界最新發明にかゝる石英水銀電燈を以て完全に殺菌す
㈤春夏秋冬を通じ冷却式裝置を以て華氏零度に冷却したる用水を用ゐ製造するを以て製品常に精良なり
㈥技師特に熟練し、學理を應用するを以て品質至く他に超然たり、
㈦本品は特に貴紳淑女の御常用品たるの光榮を有す、



日本橋區元大阪町八番地

高木與兵衛

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

雜録

●佐々木自刀逝去

本會元評議員前侯爵夫人勳三等佐々木貞子刀自は去る二十日七十五歳の高齢を以て永眠されました。刀自の過去は實に婦人の龜鑑とも云ふべく其の潔き生涯は終始一貫せる內助の功、質素儉約の美德によつて滿されて居るのであります。かくて刀自は故侯爵が東宮御養育主任を拜するや侯を助けて其重任を全うし、次で兩內親王殿下の御養育を全うしたるは皆人の知る處であります。曩に昌子內親王殿下の御成婚に際し巾幗の身を以て唯一人勳三等を授けられましたのは誠に偶然ではありません。

時代に適合せる本講義をよめ
日本女子大學校編　新學期開講
女子大學家政講義
會員募集會則無代進呈
東京市小石川　精美堂　電話番町九三貳　振替二八三三八番

●鶴の巣籠

去る日露戰役當時喧傳されました但馬國出石町の鶴山では本年も亦老松の梢に十五六羽の鶴が巣籠つて居る、日々見物人が夥しく押し寄せるので鐵道院では五月一日から六月二十日迄京都、二條、大阪、三の宮、神戸、兵庫、姫路各驛から二割引の往復切符を出して居ります。但馬には芽出度い名所が急に一つ増えた理です。

凱旋サイダー

●寺田式國民健康法　(精華學校長寺田勇吉氏著)

我國の富力は恥しながら實に貧弱である。之をして富强ならしむる爲めに、我々國民が層一層努力奮闘して一家の富强を圖らねばならぬ。だが奮闘努力の資本は我々の身體でありますが、此の我々の身體が又不幸にして大に歐米人より劣つて居るのであります。そこで我々の身體をモツと〳〵健全にする事即ち國民一般に衛生思想を普及し、體育を奬勵することが、焦眉の急務と云はなくてはならぬのであります。著者はこゝに見る所あり、此書に於て學理上並に多年の實驗上より得たる、三ヶ條の健康法……冷水摩擦、深呼吸、運動の三者を提供されました其內容は目次を國民の體格、國民の虛弱なる原因、健康增進法、運動法、呼吸法、冷水摩擦法、結論の七章に分ち、我國民の虛弱なる原因より之が矯正の方法を詳述し、殊に三ヶ條の健康增進法に至つては最も丁寧親切に插圖を入れて說明されました。本書一名を『二十分間鍛育』と云ふのは、此の健康法は毎朝單に二十分間を費せば足るからであります。(紙數菊判一百五十頁、定價三十錢、麴町區飯田町三丁目開發社發行)

●女子商業講義刷新

麴町區土手三番町日本女子商業學校出版部より發行する同講義錄は六月一日發行の第三學期初號より內容を刷新し雜誌には時事の詳說欄をも新設し嘉悅孝子女子專ら監輯の事に當る由にて目下生徒の募集なり。

●夏向流行の洋傘

本年夏向流行の洋傘としては大體に於て昨年の流行と大差がありません矢張薄色が最も流行いたして居ます先づ令孃向としては青磁クリーム水淺黄退紅色純白等の地へ刺繡をいたしたるものが需要が多い樣であります二十歳位より以上の御婦人向としては裏羽青磁銀鼠藍鼠薄鼠の地に共糸の縫ひを奧樣向としては藍鼠鐵色焦茶の色合にて縫は凡て淡泊いたした方が御嗜好に叶ひます地質は琥珀地にて柄は自然木の一文字銀金具付が賣行きが宜しい直段は地質刺繡の善惡に依り一定せざれども普通參圓四五十錢より五圓迄の品が一般に歡迎されて居ます琥珀地の縫取りなしの安物は貳圓位ゐより參圓四五十錢の品も中流向としては却々賣行の宜しいものです亦紳士用としては不相變洋杖代用として細卷が流行し地色は黑焦茶鐵色紺等あれども矢張り黑が一般需要が多い樣であります直段は精撰り上等にて七八圓普通賣行の宜しいものは四五月內外です柄は自然木に銀頭唐木曲りが多く歡迎いたされます。(小川町中林洋傘店主人談)

身体の强壯

を圖るには先づ齒牙を保全するの途を講じなければなりません、夫れには精良なる齒磨で朝夕齒を磨ひたならば齒患や口腔の諸病に襲はるゝ憂ひはなく心は常に愉快になり自然身體の健康を增進するのであります。其方法としては東光園の發賣に係り東京醫科大學教授丹波藥學博士の調劑になる

ばら齒磨

は齒牙及び口腔の衛生に特殊の效力ある藥品のみを精選して製造してありまして現今の處

醫學上最も優秀

なる齒磨でありますから常に之を使用して口中を清淨にする事が肝要であります

京染悉皆
染物は京染に限り候
地方取引輕便郵便價
營業案內送呈
一美術模樣入各種染
一本檳榔子黑染
一友禪染
一小紋染
一堅牢諸色染
一各種旗染
一古染物替悉皆
京都油小路通五條上ル　野村萬次郎商店　振替口座大阪九四八六

第一學年講義錄發行
講義錄
實用高等女學會
●申込次第直に規則書送呈仕候●●●●
女學講義の模範として生れたるは此講義錄なり
賢母良妻の美德を養ふには此講義錄を第一とす
學ぶに師なき幾萬の女子は速に入會せよ
●女子諸君　後れて悔ゆる勿れ　好機を逸する勿れ●

本會役員
主席顧問　東京女學館長伯爵　土方久元
顧問(イロハ順)
東京女學校長　棚橋絢子
跡見女學校長　跡見花蹊
三輪田女學校長　三輪田眞佐子
實踐女學校長　下田歌子

教授(科目順)
修身　國語　作文　歷史　地理　數學　理科　和歌　挿花　茶道
學習院教授文學士　有島祐政
女子大學教授文學士　武島又次郎
陸軍中央幼年學校教授　友田宣剛
早稻田大學講師文學博士　原秀四郎
攻玉舍講師　小林房太郎
學習院教師　白井龜吉
東京女子高等師範學校教授理學士　矢部龜吉
宮內省御歌所寄人　大口鯛二
(古流)　富田むら子
(表千家)　權藤孝子
以上第一學年擔當

科外教授(イロハ順)
理學博士　伊藤篤太郎
御歌所寄人　千葉胤明
文學士　小倉博
文學士　尾上八郎
文學士　三輪田元道
東京女子高等師範學校教授　下村三四吉
女子大學教師文學博士　弘田由已子
文學博士　物集高見

東京麴町區平河町五丁目十二番地大日本歌道奬勵會內
實用高等女學會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

高尚と粹な御履物

(遠方ハ代金引換小包ニテ御送り申上候)

東京市新橋南佐柄木町角
會津履物店
電話新橋一〇三五番

創立　明治九年
資本金　五百萬圓
積立金　參百參拾五萬圓
東京市日本橋區小舟町
株式會社第三銀行
電話浪花　四四二　四五一　三七七七　四五六〇
監督　安田善三郎
頭取　安田善四郎
營業部長　清水虎吉

東京市日本橋區通一丁目
合名會社森村銀行
電話(特)本局六七三番
電話本局四九八番
定期預金　六ヶ月年五分
當座預金　百圓に付日歩七厘
特別當座預金　同日歩一錢一厘

東京神田區美土代町三丁目十七番地
內科一般　午前宅診　午後往診　板垣亨
電話本局貳千九百七拾番

銀座一丁目河岸通(電話京橋八二五 八六)
帝國貯蓄銀行
飯倉支店　飯倉三丁目
赤坂支店　赤坂表一丁目
四谷支店　四谷大通り
本郷支店　本郷一丁目角
神樂坂支店　牛込神樂坂上
吾妻橋支店　淺草雷門前
須田町支店　神田須田町
米澤町支店　兩國米澤町
品川支店　南品川一丁目
横濱支店　横濱吉田町
代理店　日本橋坂本町田中銀行
●一錢以上何程にても御預り最も御便利に取扱ふ●毎月五日迄の御預金には全月分の利子を付すべし

醫院案內

神田區

入院診斷後應
松田、林、蜂間、三副長は目下當院に在勤
(電本)八八八(病院用)
八九八(私宅用)
東京市神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南
東洋內科醫院
院長　醫學士　高田畊安

相州高座郡茅ヶ崎町海濱從停車場半里
電話ちがさき二番
南湖院
河野、高橋、兩副長は目下當院に在勤
院長渡歐中副長代理す

內科一般
殊に(肋膜炎、腎臟炎、胃、腹、肝臟病)
醫學士　村松平次郎
神田區表神保町六(電本一四五二番)

麹町區

鷲山改姓
産科婦人科小兒科
診察院長　女醫吉岡彌生　毎日八時より
時間醫員　毎日三時より
病室及産室の設けあり入院隨時
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院　電話番町二二五七

醫學博士　榊順次郎　每日午前診察
醫學士　久保徳太郎　日曜水曜午後　婦人科的外科
醫學士　田代謹二　火木土曜日午後　泌尿器病及內科
醫學士　石塚保吉　水土曜日午後小兒科
●施療火木土午後自一時至二時
●施療妊婦産婦ヲ取扱フ
婦人科産科　榊病院
麹町區三番町三三(電話番町三〇三三)

內科診察　宅診午前及夜間九時迄　往診午後
麹町區四番町四番地(電話番町貳三八四)
醫學士　中山敏樹

四谷區

小兒科醫院
本院　四谷區西信濃町十四番地(電話番町八七四)
宅診午前中　入院應需
院長　醫學士　川村正治
副院長　醫學士　川村信一
分院　芝區西久保巴町四十五番地(電話芝二〇八六)
宅診自午後二時

赤坂區

腦神經精神病
東京赤坂
帝國腦病院改
青山腦病院
院長　ドクトル メヂチーネ　齋藤紀一
專門醫學士三名
在歐特長　田澤醫學士
電芝二七四五　電芝二六六五　電芝三四〇六

芝區

小兒科　醫學士　石塚保吉
赤坂區青山南町三丁目
電話芝三四七四番

◎産科婦人科
芝明船町十九虎門外
電話芝二六四二番
櫻井克巳

齒科診療
毎日自午前八時至午後五時(但シ十五日廿八日休診)
芝區烏森町一番地
石川齒科醫院
電話新橋一九二〇

婦人科産科(診察午後 入院隨意)
醫學士　久保徳太郎
芝區愛宕下町四丁目西ノ一　電話芝七三三番

小石川區

○婦人科○産科
飯田橋電車停留場脇
中島襄吉

◎産科　婦人科
◎內科。小兒科
小石川西江戸川二六
電話番町(一四二六)
森種太郎

淺草區

內田病院
淺草新福井町二(瓦町停留場際)
事務用電話下谷七一八
病室用電話下谷四八三八
●病室落成に付隨時入院の需めに應ず
●小兒科專門　午後診察
院長　醫學士　內田愼太郎
副院長擔任
副院長　醫學士　瀧原五郎

本郷區

…(診察時間)…
○産科、婦人科　入院應需
月、水、金午前　橋爪病院(浪花二六〇番)(日本橋區龜島町一の廿九)
毎日二時ヨリ五時迄　自宅(下谷二四八七)
本郷區眞砂町十五番地
醫學士　橋爪哲造

日本橋區

日本橋區濱町三丁目七番地
電話浪花一六〇番　同長一六一番
濱町病院　産科　婦人科
院長醫學士　小林八十七
醫學士　大瀬貴明
醫學士　佐野綱次郎

內科一般特ニ(胃腸病 腎臟病)
宅診午前　往診午後
(入院隨時)
日本橋區松島町廿七番地
醫學士　竹村正
電話三七六六

京橋區

◎院長ドクトル　木村順吉
次長醫學士　福田康甫
婦人科産科
京橋卅間堀一丁目角
電話京一六七〇番
木村病院

下谷區

産科
婦人科　天本醫院
下谷區仲徒町二丁目卅五番地
院長　醫學士　天本治
(入院隨意)
(電話下谷二六六九)

府下

腦神經精神病科
東京龜戸町電話本所二五五二
加命堂腦病院

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◎今！今！今!!! 入學の時は今也

○ふりかなのついた、やさしい講義錄!!
●婦人の雜誌をかねた珍らしい講義錄!!
○商業の智識と家事とを敎ふる講義錄!!
●時世に後れぬやうにと導びく講義錄!!

これを讀んで家政を整へれば月謝三十錢はどこからでも出る其事を考へれば安い安い！

見本付規則書申込次第進呈

嘉悅孝子先生監輯

女子商業講義

今入學する者に限り束修金免除するといふ特典がある修了後は本校二年生に編入する規程も設けてある

賜天覽　賜台覽

再版

二條公爵夫人題辭　嘉悅孝子著

女四書評釋

濱口五葉畫伯裝釘　綴美本

上製天地金帙入　定價金壹圓
並製函入　定價金六十錢

東京麹町土手三番町
日本女子商業學校出版部
電話番町二一二七　振替口座東京一〇七〇七

美術新籍

半襟各種

本店　京都京極四條角
支店　京都四條御旅町

ゑり清

電上一九三〇

婦人畫報

畫報

◎淺綠　石川寅治氏作二頁大パステル畫
◎巴里まで
◎いけ花席花生の式
◎時代の髮形色々
◎初夏の御庭　梨本宮二女王殿下
◎金子子爵和洋の應接間
◎諸名家令孃鑑
◎朝香宮紀久子女王殿下
◎お嫁入姿色々
◎美しき友がき
◎生蕃と熊
◎小船に棹さす侯爵夫人
◎物語をもつ女
◎保料子爵と武子の方
◎渡米の記念
◎阿部伯爵邸の園遊會
◎迴廊の三貴婦人
◎各女校遠足
◎竹柏會
◎戊申婦人くらぶ
◎二百組老夫婦
◎寫生しつゝある桂月氏と夫人
◎愛國婦人會

◎六月の卷　一冊 廿五錢 郵稅二錢五厘　六冊 一圓五十三錢　十貳冊 二圓九十四錢

讀物

▼新しき婦人の道德　浮田博士
▼理想の妻　高橋義雄
▼ある婦人に與ふる書　藤村秀子
▼女の運　穗積博士
▼輕便生活
▼女の夏姿　巖谷小波
▼日本婦人に貴い土産　バック夫人
▼女歌人　信綱
▼マグダを見る　宮田脩
▼母の智識　今井學士
▼幼稚園時代の子供衞生……加藤博士
▼川柳と嫁姑　久保夏英
▼女學生の罪ならず　關根博士
▼住居と　金子子爵　加藤夫人　倉橋惣三　棚橋女史　橫手博士　佐藤功一
▼夜具
▼兄弟喧嘩　峰岸逸雄
▼この頃の惣菜
▼古リボンの應用

東京麹町區飯田町四の四 (電話番町二三三九番)　東京社　振替口座東京一一八一八 (全國各地書店に在り)

■會員募集■

○機敏迅速に世の流行の先驅は本會の特色也

女子手藝講義錄

○此の講義錄に依れば手藝の素養なき婦女と雖も安心して修むるを得

講義課目
▲裁縫科(和服洋服)　▲編物科(各種)　▲桂繡科(各種)　▲割烹科(和洋支那)
▲裁縫小物科(各種)　▲組糸科(各種)　▲造花科(花卉果實)　▲手藝圖畫科(各種)
▲袋物科(各種)　▲刺繡科(和洋)　▲細工物科(各種)　▲手藝敎授法

普通科　高等科　各一ヶ年修了　入會規定內容見本進呈

入會申込所　東京日本橋角　大倉書店　振替貯金東京二三八

洋傘

御小賣

最新流行　白色骨　金銀色骨　總レース　張婦人持傘種々

仙女香　坂本商店

文政元年開業
東京市京橋大通南傳馬町角
電話京橋一、四六番(電車停留場前)

流行

高尙優美ナ

愛國帶

一本貳圓拾錢

愛國婦人發行所

苟も美容たらんと欲する諸姉は先づ
ラローラ
BEETHAM'S
La-rola
を愛用せざるべからず

此化粧用美容劑は日光、風、硬水に堪へる樣皮膚を保ち日焦アセモ、アレ赤顏ソバカス等を防ぐに尤も妙にして且皮膚を柔かく滑かに色白く若々しくす四季を通じて用ふれば常に美しき皮膚を保ち得らるべし

M. BEETHAM AND SON.
CHELTENHAM, ENGLAND.

製造所　英國セルテンハム、エム、ビーサム、エンド、サン商會

各地著名の化粧品店にて賣捌く

六月一日より

中形浴衣地新柄陳列會

を相開き候を機とし、ありとあらゆる夏季の必要品を陳列販賣仕候間、御さそひあはされ御來觀被下樣奉願上候。

東京駿河町

三越呉服店

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

愛讀者諸君へ謹告

▲本誌の代金は[illegible]ります。此代金は四月、七月、十一月の三回に御請求致します。其の手續きは郵便はがき又は集金人を差出します。其外都合に依りては郵便局に委託し請求致す事もあります。此の代金を御送りになる[illegible]便貸もいりませんから御便利でございます。但振替で御送金になる時は、拂込口座登記料として金一錢必らず御添へを願ます。

▲振替で御送金の御方には當所から殊更らに[illegible]日の御參考に御保存願ひます。

▲郵便切手で御註文又は御送金の節は必らず一割增に願ひ上げます。

▲愛國婦人發行所の振替口座番號は每號新聞東京一二三八一番であります。

▲お手紙の御住所御姓名は明瞭にお認め下さい御轉居の節は、必らず新舊御住所御認めを願ひます。

愛國婦人發行所

米國製最新式
寫聲機着荷發售

新着名人「レコード」●價一圓廿五錢均一
新着兩面「レコード」●價二圓均一
新着兩面名人「レコード」●價二圓五十錢均一
普通片面「レコード」●價八十錢均一
其他各種

本機　甲種　卅圓　乙種　廿八圓　丙種　廿三圓半
機三　此他六十圓迄數十種

東洋一手大販賣元　天賞堂

●義太夫（攝津大掾　大隅太夫　豐竹呂昇　竹本小清）
●長唄（杵屋六左衞門　杵屋勘五郎　芳村伊十郎）
●謠曲（寶生九郎　觀世清廉　梅若萬三郎）
●常磐津（常磐津林中　同文字兵衞）
●淸元（淸元延壽太夫　淸元彌生太夫　淸元梅吉）
●三曲（荒木竹翁　荒木古童　今井慶松　高橋榮淸）
●薩摩琵琶（吉水經和　平豐彥　那須踏直）
●軍談（美當一調）
●新內（富士松加賀太夫）
●演劇（中村歌右衞門　中村雁次郎　市川左團次　松本幸四郎）
●臺詞

其他筑前琵琶、詩吟、木遣、草笛、落語、講談、物眞似、影芝居、端唄、大津繪節、甚句、追分節、浪花節、唱歌、音樂、阿呆陀羅經、俗歌、雜曲等壹千有餘種

東京市京橋區尾張町貳丁目（電話新橋特長三三、三四、三一五三）

時計寶玉貴金屬美術品內外雜貨商
天賞堂本店

精華學校長　寺田勇吉先生著
寺田式
國民健康法
一名『二十分體育』
定價三十錢　郵稅四錢
東京市飯田町三丁目
開發社
電話番町一四五二番

宮內省御用達
最上醬油之元祖
上
開業貳百六拾八年
下總銚子町
醸造元　濱口合名會社
振替貯金口座五〇貳壹番

最上醬油
品質優等ニシテ調理ニ適ス
發賣元
日本橋區小網町三丁目廿七番地
濱口吉右衞門
千葉縣銚子町
醸造元　濱口吉兵衞

かや夏ぶとん夜具
や
家庭小說『子寶』……村井弦齋
電車は駿河臺下東明館前にて御下車神田表神保町
矢田商店
電話本局二〇一八
市內無賃配達

婦人世界
六月一日發行　第七卷第七號　一冊拾五錢　郵稅一錢
一年分前金壹圓五拾錢　稅共
□□婦人を狙ふ大敵は何か……江原素六
□□女學校の教師となつた私の決心……鳩山春子
□□琴と三味線の優劣……村井弦齋
□□如斯結婚は危險也……下田歌子
□□手輕な西洋料理……櫻井近子
□□家庭お伽「毒消丸」……高木敏雄
□□育兒の心得……加藤博士
□□家庭園藝夏菊の培養法……磯部野人
□□手紙の種類と作法……渡邊白水
□□結婚の祝物を贈る心得……後閑菊野
□□小學女教師の結婚……鈴木光愛
□□夫婦共稼ぎの美談……富岡皷川
●臺所改良案（宮川壽美　川瀨ふみ　佐治實然　櫻井ちか）
發行所　東京京橋南紺屋町　實業之日本社　振替口座東京二三六番　賣捌全國各地各書店

嚴き村井弦齋先生の賞讃を博し今又宮內省御買上の光榮を得たる
みやけ油

衞生に注意の男女方は彼れ迷はずにみやけ油を御用ゐなさい模造品四方にあれば長髮美人商標と東京人形町みやけ油本舖製に御注意信用ある店に販賣す
東京人形町通　三宅堂本舖
長電話浪花六二〇番　振替口座東京八七五番

御扇子
愛國婦人會御用達
京都寺町五條下ル東側
御影堂　持阿彌

皮膚諸病
梅毒
血の道子宮病諸病
月やくとまりたる病
にきび色の黑き人
そばかすあれ生殖器病
生殖器神經衰症
陰萎早漏發育不充分記憶力減衰症
淋病消渴病田蟲等
子なき婦人
わきが
皮膚病りんびやう
わきが
生殖器諸病
東京淺草瓦町廿八
朝八時より九時迄
中央醫院

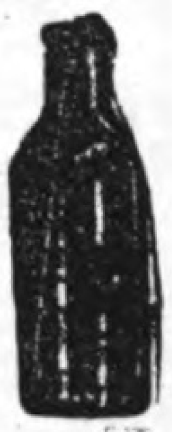
精道夢精
▲病狀を記し郵券四錢を送れば其病を速治する專門醫中央醫院々長處方の特効新藥說明書を送る
東京淺草瓦町廿八瓦町電車停留場橫
中央藥院

愛國婦人取次販賣所
京橋區桶町二四
田口組
（電京九三六）

新發賣

專賣特許植木式
黃金加製
完全消毒壜
兼簡便哺乳壜

特製



本品は原料に黃金を加へ精製せし紅色の壜にして品質の精良丈夫割度精確他に比類なし

正價　三拾五錢

同最新式筒製吸入器
（アルコール用）
正價一圓六十錢　旅行用至適

東京市神田區表神保町一
藥劑師　植木雄飛
電話本三七五六
振替口座六二九一

各藥店醫科器械店に販賣す若しなきときは引換代金御送付

日本赤十字社病院御用達
蒸熱殺菌牛乳販賣所

本店　麹町區永田町二丁目
乳牛場　豐多摩郡千駄ヶ谷町

鈴木牛乳店

電話新橋一九九五
振替口座二四二四

一弊店の蒸汽殺菌牛乳は最良の牛乳を壜詰の儘一定の熱度と時間とを計りて殺菌したるものなれば滋養成分の完全なるは勿論消毒後開封せざるを以て黴菌等の浸入する事なく又長時間腐敗の憂なきは壜詰殺菌牛乳の一大特色なり

女學世界

新女大學　文學博士　福來友吉
◎心と言葉の微妙なる關係
●便秘に惱む婦人の福音　▼蛇の怪と女性美
●女子大學寄宿舍の懷古
●熱帶地方の婦人の生活　▼新鶉衣　曙内侍
◎若き男の眼に映じた現代女性：生田蝶介
●最近女學生の傾向　▼母の勝利　安部清藏
●東京婦人の姿性美　▼唐人髷　松平鏡子
●六月の惣菜料理
本誌獨特　美鹿口繪　清正　豐富

是近頃稀有の大文字　現代男女處世の大秘密

▲六月號　正價廿錢　郵稅一二錢
前金　郵稅共四冊七十五錢　八冊一圓四十五錢　六冊分金三圓十二錢

●樋口一葉女史の手紙　▼師の面影　みゆき
●小間使となつた實驗
●婦人と地理の智識　▼馳走のお話　草の馨
◎大阪の女學生　夕陽丘女學校長　佐賀駒吉郎
●料理品文盲手引　▼兒童惡癖矯正法
●婦女服裝の變遷
●女教師の天職　▼高橋東岡の妻　須藤南翠
◎婦人ホームに救はれたる不幸の女　婦人ホーム主任　林依子

都會の人の知らぬ和樂　文學博士　建部遯吾

東京本町　博文館

六月の卷發行
定價　一冊貳拾錢　郵稅六錢
六冊前金壹圓貳拾錢　郵稅共

新婦人

國色天下第一人
五月雨や或夜竊かに松の月の情緖纏綿として凄婉の氣磅礴たる寫眞
本誌の爲に特に鏡玉の前に立ちたるもの
還城樂　嚴島社頭の珍政所寄進の國寶を描き來つて面貌生けるが如し（油繪極彩色）……川村淸雄筆
梅雨晴　氤氳たる濕氣の裡肉聲喃喃耳朶に囁く（石版極彩色）……鹽崎逸陵筆
隻手の聲　伊澤夫人
洋服でないと身に合はぬ（モルガ雪子）
唯置くもの　大倉君子
女の一生は戀　小島文子
女の沈默　北原末子
江戸の女の氣性　根本吐芳
麵麭の聲　與謝野晶子
慇れむべき男子の人格　尾上浪子
女學生は大嫌い　上村松園
奇警なる氣焔　十數章
淑德は第一（田中敎諭）
日本が第一（新井敎諭）
言葉遣ひ（高津正嗣）
繼母と寡婦の子（加藤しげ子）
女子と書道（兒玉花外）
女藝人と呂昇　解剖されたるモデル（宮崎きく女）
梅雨の研究（近藤蕉雨）
縁結びの神（雨六）
女天下（陽炎）
嫉妬叢談（田毎）
米國の子供（橘戸）
結婚仲介所見聞記　卯女
看護婦の境遇　内藤美喜子　其他十數章

毎號附錄　美人史蹟
閑院宮女王殿下●松岡前農相夫人●近藤男爵嗣子夫人●河村少將令孃●下大倉茂子●北里博士令孃●高安南天棒會きみ子孃●宇治龍子孃●梅ヶ雪子●服部清子孃●帝劇モルガ●橫濱平沼亮三氏夫人其他數十葉

六月分　溫度表晴雨表獻立表來客控●九星暦添

卷末附錄　家庭日誌

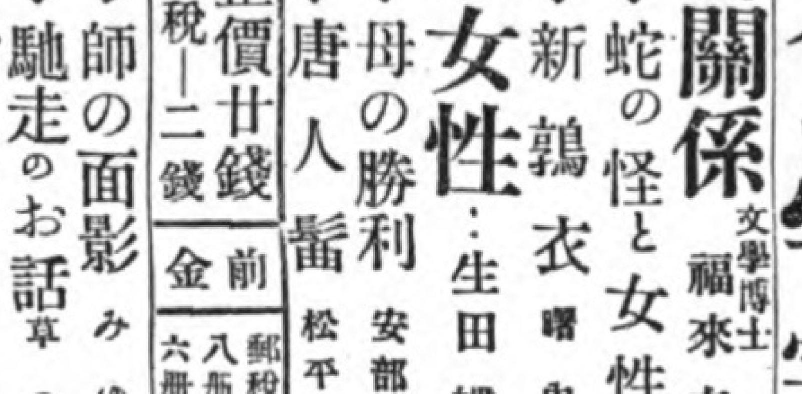
新婦人見本　郵券卅錢　賣捌所は全國著名の書林雜誌店

發行所　東京市本郷區龍岡町八　振替東京三〇五〇　聚精堂　電話下谷一六二七番　下谷四〇九七番

最上醬油
於日英博覽會
賜名譽大賞牌

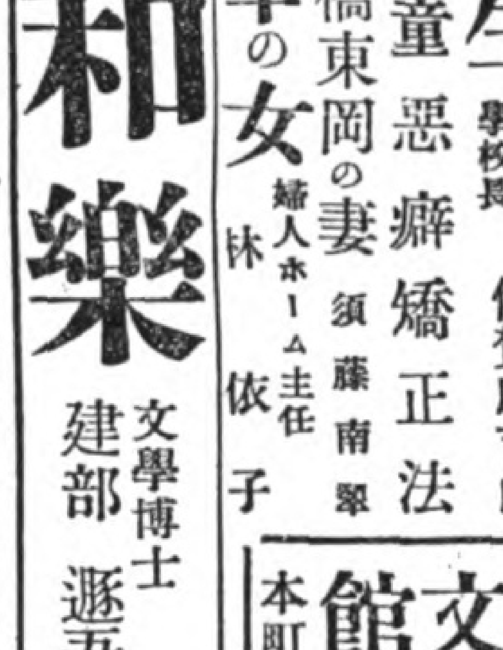
下總銚子港
釀造元　鶴屋吉兵衛
到る所の酒醬油店に販賣す

美人印へーヤロール
は前髮心の覇王



五大特長
(一)形狀の崩れざる事
(二)量目の輕き事
(三)三枚櫛にて保つ事
(四)六十日間以上保つ事
(五)價格の安價なる事
形狀曲尺にて一尺二寸、一尺五寸、一尺八寸の四種あり

コロップばりかもじ
製造元　東京　田中金三郎　振替東京一八一八八番
到る處の小間物店にあり



シャンペンサイダ
製造元　澁谷

愛國婦人廣告取扱
神田三河町一ノ一九　博報堂
京橋區宗十郎町一七　正路喜社
愛國婦人海外廣告一手取扱
京橋區南槇町七　大興社
京橋區南紺屋町一　一星社
神戸市元居留地仲町三八　東洋廣告取次會社
神田須田町廿七　金蘭社
京橋區　廣告社

(毎月二回、一日十五日發行)
▲定價一部金三錢五厘(郵送料共)一ヶ月金七錢
▲廣告料　一行金六十錢
●電話(番町)一五二〇番　一七四五番
●振替口座　東京壹三八一番
發行人　八田一精
編輯兼印刷人　竹内眞三
發行所　東京麹町區飯田町　愛國婦人會
印刷所　東京小石川區久堅町　博文館印刷所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

附錄 愛國婦人會會報

本部記事

●台臨

總裁殿下には來る二十二日開催の青森支部會員總會並同じく二十五日開催の秋田支部會員總會へ御台臨遊ばさるゝ筈なるが御發着御日割左の如し。

六月二十日、午前九時三十分上野御發、午後七時十三分仙臺御着、御一泊。
同二十一日、午前七時三十五分仙臺御發、午後六時三十分青森御着。
同二十二日、青森支部總會台臨。
同二十三日、午前十時四十五分青森御發、午後六時・四十七分秋田御着。
同二十四日、御滯在。
同二十五日、秋田支部總會台臨。
同二十六日、午前十一時二十七分秋田御發、午後九時十六分福島御着、御一泊。
同二十七日、午前九時二十分福島御發、午後六時十分上野御着。

●有功章贈與

功績に依り三等有功章贈與（五月四日）　福島支部幹事　大澤こう子
功績に依り三等有功章贈與　青森支部幹事部長　北條筆子
功績に依り三等有功章贈與　奈良支部　塚信太郎
功績に依り三等有功章贈與（以上五月九日）　新潟支部幹事　中村しげ子
功績に依り二等有功章贈與　新潟支部幹事部事務員　齋藤忠吾
功績に依り三等有功章贈與　新潟支部　三條善光
金五十圓寄附に依り三等有功章贈與（以上五月十日）
北海道支部幹事部顧問
二等有功章　稻見貞藏
同　同　山口正長
同　同　幹事部長　野田とし子
同　同　幹事　三宮ひと子
三等有功章　同　同　井口かよ子
同　北海道支部幹事　泉よし子
同　同　委員　泉慶一郎
功績に依り頭書の通り有功章贈與（五月七日）
北海道支部幹事　高木よしの子
同　同　岡野なを子
功績に依り三等有功章贈與（五月十日）
熊本支部幹事部長　江上勝子
同　幹事　中原すま子
功績に依り三等有功章贈與（五月十五日）
山形支部幹事部事務員　余語昌吉
功績に依り三等有功章贈與（五月十七日）

●謝狀贈與

木杯一組　静岡支部幹事部委員　蒔田銀藏
同　石川支部元幹事部事務員　奥田則直
功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（四月九日）
金百圓也　東京支部元評議員　前侯爵夫人　佐々木貞子
頭書の通り寄附に依り第一種謝狀贈與
金五圓也　廣島支部　兒玉語一
頭書の通り寄附に依り第二種謝狀贈與（以上四月十一日）
扇子一本　宮崎支部幹事　宇都宮ため子
功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（四月十八日）
木杯一個　福井支部幹事部事務員　荒木健二
同　同　原田多計留
同　福島支部　大河内伊介
功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（四月二十三日）
扇子一本　岩手支部評議員兼幹事　杉山なか子
扇子一本婦女鑑一册　同　江崎田鶴子
功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（五月四日）
木杯一組　福井支部幹事部事務員　笠原又四郎
同　同　秋山豐治
同　同　石黒小三郎
木杯一個　福井支部　早苗元
同　同　三田村正廉
同　同　三谷灝
同　同　田中平太
同　幹事部事務員　杉本孝男
同　同　刀禰五郎兵衛
婦女鑑一册　北海道支部幹事　瓜生よて子
同　北海道支部　泉那か子
功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（五月七日）
同　北海道支部　砂山みつ子
同　同　佐々木みん子
同　同　杉原いと子
功勞に依り第一種謝狀贈與（五月七日）
木杯一個　福島支部委員　渡部俊策
同　同　横山和一郎
同　同　鈴木好太
木杯一個　福島支部委員　小野成屋
同　同　皆川應助
同　同　貝沼小次郎
同　同　小森久吾
同　同　簗瀬新六郎
同　同　寺田義四郎
同　同　白岩常太郎
同　同　山口熊三郎
扇子一本婦女鑑一册　福島支部幹事　栗村みつ子
同　同　簗瀬せい子
同　同　山口みや子
木杯一個　福島支部委員　飯盛正則
同　同　小川岩二郎
同　同　佐々木喜太郎
同　同　白岩竹三郎
功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（五月十日）
木杯一組　奈良支部委員部顧問　家治佐太郎
同　同　福本寅松
同　同　畠山壽太郎
扇子一本婦女鑑一册　奈良支部委員長　杉村久子
同　同　山本しよ子
同　同　植田菊野子
同　同　山口ふじゑ子
木杯一個　奈良支部　堀内長治
同　同　吉川靜雄
同　同　荻原鶴兒
同　同　米田彌平
同　同　久保貞夫
同　同　保井仙吉
同　同　鵜谷恒長
同　同　西浦定治郎
同　同　高原正太郎
同　同　塚本嘉藏
扇子一本　同　木村小富子
同　同　奥山虎壽子
同　同　松本きしえ子
同　同　前川梅子
功勞に依り特別謝狀並頭書の通り贈與（五月九日）

●彙報

▲理事會
去月八日午後一時より本部樓上に於て理事會例會開催、阿部會長、濱尾副會長三輪田眞佐子、棚橋絢子、關部子、古市幸子、高木鍒子、山脇房子、丹羽花子等の各理事出席種々協議されたり。

▲評議員會
去五月二十二日午後一時より本部樓上にて評議員會例會開催、會務に就き種々協議ありたり。

地方記事

東京支部

▲幹事部設立
東京支部に於ては今般府下八丈島廳内に八丈島幹事部を設立したり。

静岡支部

▲寄附金
静岡縣磐田郡見付町男爵赤松則良氏は男爵夫人故赤松てい子氏生前の希望に依り過日當支部盤田郡幹事部へ金五十圓を寄贈されたり。

石川支部

▲遺族接對
去五月五日六日の兩日金澤公園内に於て戰病歿軍人の招魂祭典を擧行せらるゝに方り石川支部に於ては祭場附近に遺族休憩所を設け茶菓の饗應を爲したり。接待員には支部長以下幹事其任に當り懇切に待遇を爲したるを以て遺族諸氏は大に感謝の意を表したり。而して兩日間に接待したる遺族は二千人以上に達し之れに同伴者を加ふれば四千人以上に及べり。

山梨支部

▲支部移轉
山梨支部は去る十七日左記の場所に移轉したり
甲府市錦町四番地（師範學校々舍）

熊本支部

▲遺族接待
熊本支部に於ては去る五月六日七日の兩日熊本市藤崎臺にて殉國者招魂祭を擧行されたる際參拜遺族を優遇待接したるが是れより先き當支部にては日夜其準備に從事し齋場に近接せる第六師團歩兵第十三聯隊の營庭を借用して玆に長さ十間幅三間半のトタン葺假屋を建設して遺族の休憩所に充て別に齋場より休憩所に至る沿道に便宜上菓子袋渡所を設けたり。午前十時祭式開始前支部よりは河内山主事外一名齋場内に出張し參列會員の便宜を圖り兩日共式終るや參拜の遺族は茶菓の接待を受くべく絡繹相踵ぎ菓子袋渡所及休憩所に詰掛けたり。同所に於て宗像支部長、山田支部副長以下幹事會員の熱心にして最も溫き接遇により遺族に充分の慰撫を與へたり。
右二日間に於て接待を爲したる遺族數は無慮五千餘名にして前記茶菓の接待をなしたる外各種興行主に交渉して觀覧半額割引券をも發行し遺族に配布したり。

北海道支部

▲會務一般狀況

●明治四十四年度事務成績
前年度に比し格別の變化を認めざるも本年八月中　皇太子殿下本道行啓あらせらるゝに當り千歳一遇の盛事を記念し新に入會したるもの別項記述の如く千有餘人の多數に達し會勢又大に活氣を呈したるも初春本道稀有の山火と秋季出水の慘害との爲めに打擊を受け滯納會費の整理に充分の好結果を得ざりしは遺憾とする處なり。

▲會員
本年度末日に於ける現在會員は特別終身會員五百七十三人同年賦會員二千四百六十八人通常　終身會員千六十七人同年賦會員一萬三千四百一人通計一萬七千五百一人にして之を前年度末會員一萬六千八百四十五人に比し六百五十六人を增加せり而して本年中の異動は新入會員千六百三十四人轉入者二百二十三人轉出者百三十八人死亡者百十一人退會九百五十二人なりとす。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

▲會計　支部資金收支計算左の如し。

一、基本金　前年度より越高六千三百九圓七十一錢二厘、本年度受入高一千二百二十三圓七十三錢九厘、合計七千五百三十三圓四十五錢一厘を翌年度へ繰越す。

一、救護金　前年度より越高九千八十三圓三十七錢九厘、本年度受入三千二百四十一圓四十七錢八厘、本年度支出高一千四百四十二圓十九錢、差引四十五年度へ繰越高一萬八百八十二圓六十六錢七厘。

一、經費資金　前年度より越高一千七百十六圓八錢九厘、本年度受入高五千七百二十一圓二十九錢八厘、本年度支出高四千五百二十一圓八十四錢五厘、差引來年度へ繰越高二千九百十五圓五十四錢二厘。

一、本年度會費收入高は一萬千九百三十七圓三十八錢九厘にして之を前年度收入高に比較すれば八百九十三圓四十六錢七厘を增加し更に之を一人當平均收入高により比較すれば九錢七厘を增加したり。

▲救護　本年定期救護を實施したるもの百二十七人金千三百五十五圓、内丙一人金五圓宛三十四人、丁一人十圓宛五十二人、同十五圓宛三十一人、同二十圓宛十人、其他會長の認可を得臨時救護を施行したるもの二人、此金額五十圓、以上總計百二十九人、此金額千四百五圓也。

▲行賞　會務功勞者にして有功章を授與せられたるもの二等有功章一名、三等有功章五名、特別謝狀五名、第一種謝狀二名。

▲總會　本年中會員總會を開催したる箇所左の如し。

宗谷幹事部内枝幸委員部第二回會員總會
同　上船泊委員部　同
根室幹事部内別海委員部第一回　同
同　上泊委員部　第二回　同
同　上齒舞委員部　第三回　同
空知幹事部内由仁委員部　第一回　同
室蘭幹事部内壯瞥委員部　第二回　同

▲軍隊送迎並慰問　樺太守備派遣隊同歸還隊札幌區通過に付き幹事以上の役員停車場に於て送迎をなしたり。

本會發起に係る臺灣討蕃隊第二回慰問袋募集に對し應募人員九百三十七人に達し現品七百七十一個現金八十七圓五十錢を寄贈せり。

▲役員並職員の移動

一、本年四月二十八日支部顧問北海道長官河島醇氏薨去、翌五月二十日支部長河島樂子氏東京へ轉住に付き解囑、同日北海道廳長官石原健三氏夫人靜子氏に支部長を石原健三氏に顧問を囑託せらる。

一、年末支部役員現在數は支部長一人、副長二人、評議員十五人、幹事部長十五人、幹事七百二十八人、支部顧問一人、幹事部顧問十五人、參與十七人、主事一人、委員二百十二人、事務員三十七人、合計千三十六人にして其内本年内就職したるものは參與二人、幹事百三十四人、委員三十四人なり。

▲葬祭　本年九月札幌區招魂祭に當り例年の通り神饌を供し役員參拜の上參列の遺族百九十餘名の接待慰問に斡旋せり。

本年四月二十八日支部顧問河島醇氏東京に於て薨去に付き五月二日當部日本赤十字社北海道支部其他連合にて札幌公園に於て追悼會を執行す、支部副長以下多數之に參列したり。

島根支部

◎明治四十四年度事務成績

▲會員　本年中入會者九十八人他支部より轉入者四十六人他支部へ轉出者七十八人死亡者九十八人退會者百六人にして本年末現在會員數一萬三千九百八人前年末現在數に比し百四十六人を減す。

▲會費　本年中會費醵集金高八千八百十九圓七十錢（年末總會員一人平均六十三錢四厘）にして前年に比し三百三十圓九十五錢を增す。

▲基本金　會費步合八百八十一圓九十七錢救護金より組入五百圓計千三百八十一圓九十七錢にして之に前年度より繰越高八千二百十九圓四十五錢八厘を加へ現在金九千六百一圓四十二錢八厘を四十五年度へ繰越せり。

▲救護　會費步合千七百六十三圓九十四錢本部配當高千三百十四圓之に前年よりの繰越金七百七十一圓七十六錢六厘を加へ計三千八百四十九圓七十錢六厘の内五百圓を基本金へ組入二千五百四十三圓を定期救護金として被救護者に配當せり、其被救護者總數三百二十八人内十六圓を贈與したる者三十六人十二圓を贈與したる者四十八人七圓を贈與したる者百四十九人四圓を贈與したるもの八十七人にして殘金八百六圓七十錢六厘を明年度へ繰越したり。

▲經費　會費步合二千六百四十五圓九十一錢預金利子四百五十五圓七十八錢雜收入十一圓七十一錢五厘本部補助十一圓二十錢之に前年よりの繰越四百四十五圓七錢四厘を加へ計三千五百六十九圓六十七錢九厘内三千百八十圓八十三錢三厘（内千四十九圓三十六錢八厘は幹事部以下經費）を支出し殘金三百八十八圓八十四錢六厘を明年度へ繰越せり。

▲遺族慰藉　三月十日濱田に於て、十月五日松江市に於て招魂祭執行に際し職員出張し參拜の遺族八百六十人へ菓子折一個宛を贈與したり。

▲問袋募集　臺灣討蕃隊慰藉の爲め慰問袋千五百十二個代二百六十三圓を會員其他有志者より募集し寄贈せり。

▲職員會　六月十五日支部職員會を開き支部長就職の挨拶を兼ね必要なる事項を協議せり。

▲幹事部幹事會　四月二十一日八束郡幹事部に於て幹事會を開き頗る盛會なりき。

奈良支部

◎明治四十四年度事務成績

▲會員　會務擴張に關しては努めて各幹事部を督勵したるも未だ豫期の成績を見る能はざるを遺憾とす、而して本年は主として會員及會費の整理を遂行したりし爲め會員數に於て前年に比し二百名内外の減少を見るに至りしは新入會ありしも主として會費醵出の見込なきもの多く退會せしによる、十二月末日現在會員數左の如し。

特別會員　貳百八十四人
通常會員　五千八百六十八人
計　六千百四十四人

▲役員の異動　本年中當支部役員の主なる異動左の如し。

解囑

支部評議員	島田なみ子
同	石川かか子
同	福田ゆた子
同	小前き子
奈良市幹事部顧問	木水源吉
同　部長	木本鉄枝子
添上郡幹事部顧問	西莊久和
同　部長	西莊和子
北葛城郡幹事部顧問	河田正通
同　部長	河田貴志子
宇智郡幹事部顧問	辻萬三
同　部長	辻久子

囑託

支部評議員	日比三枝子
同	齋藤ふじ子
同	有賀ひさ子
同	木本鉄枝子
奈良市幹事部顧問	田所富久子
同　部長	西莊久和
北葛城郡幹事部顧問	西莊和子
同　部長	和田常太
添上郡幹事部顧問	和田照子
同　部長	井上恒藏
宇智郡幹事部長	井上しう子
同　顧問	河田貴志子
	河田正通

▲職員出張　五月第十回本部總會に付き事務員一名上京出席せり、又三月敎養生入所に付き同一名附添上京、其他會務擴張並會費整理等に關し主事、事務員時々郡市幹事部へ出張せり。

▲評議員會及婦人慰藉會　三月二十六日支部評議員會を開き四十三年度決算報告及四十四年度豫算を附議したり。

十二月南葛城郡幹事部に於て各町村に婦人慰藉會を開きたり。

▲敎養生入所及歸郷　三月敎養生故騎兵特務曹長柿本嘉藏二男柿本丸人新に入所に就き出發當日其父兄共支部に集合支部長以下副長評議員等列席の上支部長より敎養の主旨及心得等訓示し茶菓を供し出發せしむ、又本年八月二日敎養生太田茂歸郷に付き父兄共支部に出頭一場の挨拶を爲せり、當日奬學慰問金として金二圓を贈與し茶菓を供せり、其の發着の際は何れも主事、事務員停車場に送迎せり。

▲軍隊慰問　臺灣討蕃隊慰問に付ては當支部は慰問袋二百袋募集豫定配當に對し三百二十五袋餘此代金八十一圓三十五錢の募集を全ふせり。

▲救護　本年度定期救護に付ては嚴密なる現況調査を遂げ被救護人員二百八十五名に對し丙には金五圓丁には十圓乃至十四圓を贈與することゝし金二千三拾圓を丙百七十六人、丁百〇九人に贈與せり。

又本年五月第十六師團招魂祭擧行に付き金五圓を支出し供物を爲せり。

救護金充實に付ては漸次良況を告げつゝあるも未だ充分ならざるを以て曩に奈良縣知事の許可を得たる元軍人援護會分配資金利子金三百圓の下附を受け本年度支部救護に充當し以て救護の完整を期せり。

▲會計　會費の醵集に付ては最も力を致したる所にして本年財界の不振は大に其影響を受しも各職員の奮勵により聊か整理を完ふす事を得たり、本年度に於て集收したる會費は金五千二百二十四圓にして昨年度に比し約二千圓を增加せり尚未納金に付ては漸次整理中に屬せり、本年末日現在會計狀態左の如し。

支部基本金	金二千七百七十圓五錢八厘
同　救護資金	金三千二百一圓六十三錢九厘
同　經費繰越金	金五百七十六圓八十七錢二厘
本部送納金	金二千九十圓七十六錢
支部總會積立金	金三百四十八圓五十三錢八厘

愛國婦人二百五十號附錄　發行人 八田一精　編輯兼印刷人 竹内貞三　發行所 東京麹町區飯田町 愛國婦人發行所　印刷所 東京小石川區久堅町 博文館印刷所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN